京城日報
二十三日夕刊
(朝夕刊を併せて八頁)
本紙定價 [illegible]
廣告料金 [illegible]
發行兼編輯人 奥田直毅
印刷人 小川三之介
發行所 京城太平通一丁目 京城日報社
電話番號 [illegible]
振替口座 [illegible]

總督訓示

税關長會議に於ける

二十三日税關長會議に於て長谷川總督の爲したる訓示如左

朝鮮の貿易は年々長足の發達を遂げ大正六年に於て貿易額一億九千八百餘萬圓に達し大正元年に比して二倍以上の劇増を示せるのみならず輸移出貿易増進の程度は輸移入貿易に比し一層顯著なるものありと雖も其の權衡は大正四年に於て百餘萬圓の輸移出超過を見たることあるのみにして今猶輸移入超過の賑況に在り而して各種産業の勃興に伴ふ企業材料品の輸移出入増加は寧ろ喜ぶべき現象なるも一般消費品の輸移入増加に至りては大に研究を要するものあり各位は今後一層輸移出貿易を促進し順調なる貿易の發達に努むべし

貿易振興の策は産業の發達を圖るより急なるは莫し爰に加工製造原料の免税範圍を擴張し尋で石炭及び製鐵事業用品の免税制度を設け更に本年度より税關に於て輸移出水産品の檢査を行ふこと〻爲せるが如き皆此の趣旨に外ならず又最近生牛、米、粿、生絲其他の朝鮮産品に對する内地移入税を撤廢したるは朝鮮産業の發達に資する所大なるを疑はず近時内地經濟界稀有の好況に伴ひ資本の朝鮮に流入するもの頗る多く新規事業の企畫相踵で起るに至り爲めに一般貿易上著しき影響を及ぼすべく税關業務は將來益々複雜繁劇を加へんとす各位は一層關税取締に注意すると共に貿易上に影響すべき各種の經濟事情調査研鑽に力を效し常に當業者を指導誘掖して其の利便を圖り以て産業獎勵の趣旨を貫徹せしむることに勗むべし

經濟發達を助長し貿易を促進するが爲め港灣を修築し海陸聯絡の設備を完備するの要あるは言を俟たざる所なるを以て其の必要に應じ夫々計畫施設する所あり各位は宜しく其の成果の利用を完うするに努めて之が目的の達成を期すべし現今船腹益々不足を告げ輸出機關の運用圓滑を缺ぐこと甚しく一面諸種の企業勃興して貿易貨物劇増せるに際し特に滯貨の疏流に注意し極力交通機關の活動を促し以て貿易の隆昌を企圖せざる可からず

關税制度の調査に就ては既に客歳關税調査會を組織して調査に著手せしが本年度より更に臨時職員を増置し其の實行に一歩を進めたるを以て今後各位の助力に俟つもの愈滋からむとす各位は部下を督勵し其の完成に貢獻する所あらむことを望む

官紀の振肅に關しては屢次訓諭する所あり各位は之が維持振張を圖るに於て固より遺漏なかるべきを信ずるも税關に在りては職員日常貿易業者に接觸し弊害の伴ひ易き地位に在るを以て特に思を茲に致さむことを要す

莫斯科秩序恢復

無政府黨運動鎭定

其筋の公表せる處に據れば莫斯科に於ける無政府黨の運動は全然鎭定し同黨團體は解散を命ぜられ黨員五百餘名は捕に就き市内は激しき砲擊の後秩序全く恢復せり(倫敦電報)

東清沿線戒嚴令

ホルワット長官は過般の同盟罷業に引つゞき其後の形勢不穩なるより二十一日東清鐵道沿線一帶に戒嚴令を布告したるが露國兵のみにては警戒方不安なるより或は支那兵の應援を求むるやも知れずと(哈爾賓電報)

獨宰相等同盟反對

獨逸宰相ヘルトリング伯外相キユールマン氏並にチエルニン伯は獨墺同盟に反對せり理由は右同盟締結に當り獨墺軍閥派が彼等文治派を除外せる爲なりと(ヘーグ電報)

愛蘭陰謀摘發原因

或筋に傳へらるゝ處に據れば今回の愛蘭の陰謀を摘發せるは米國々務省より愛蘭の諸首領が獨逸の手先と計り革命を起さんとの企てあるを證據を備へて英國政府に通知したるに依ると(華盛頓電報)

獨飛行機射墜さる

大規模の空中襲擊=倫敦の被害

十九日夜倫敦及び其東南地方に來襲したる獨逸飛行機中の四臺は射墜されたり此の空中襲擊は大規模に行はれたる如く投下されたる爆彈は夥しき數に達せり倫敦に於ける死傷者百餘名家屋財産の損害頗る大なり(倫敦電報)

セ軍行鮮人募集

李弘烈と稱する鮮人目下奉天、鐵嶺、長春に於てセミヨノフ軍行の鮮人百五十名募集中なり(長春特電)

軍事委員去來

日支協約の軍事委員宇垣少將、吉田少將外隨員六名は二十三日朝京奉線にて北京より來奉直に安奉線にて東上せり(奉天特電)

露前農相來朝

渡米すべき露國前農工大臣コノワーロフ氏は二十二日神戸著京都を見物し横濱より乘船出發すべしと(大阪特電)

商船利得税訴訟

大阪商船は新株募集超過金利得千六百萬圓に對し戰時利得税を課せらるゝを不當とし行政訴訟を起せり(大阪特電)

鮮銀副總裁決定

朝鮮銀行に新設すべき副總裁として專賣局長官嘉納德三郎氏を推薦し豫て交渉中の處愈二十二日に至り同氏の受諾あり茲に全く就任確定せり(東京特電)

初年兵著奉

奉天守備大隊に編入さる可き初年兵は二十三日朝著奉せり(奉天特電)

和田維四郎氏

上院議員和田維四郎氏は朝鮮鑛業會總會列席の爲め廿三日朝來釜直に十時半列車にて北行せり(釜山特電)

税關長會議(第四日)

税關長會議第四日は二十三日午前九時より總督府第二會議室に於て開會長谷川總督以下各部局長課長等出席別項の如き總督の訓示ありて直ちに諮問事項に入り正午休憩午後三時散會せり

醫院長會議日程

來る二十九日より三十一日迄三日間毎日午前九時より正午迄總督府會議室に於て宇佐美内務部長官統裁の下に開會さるゝ慈惠醫院長會議の日程左の如し

▲二十九日訓示、諮問事項▲三十日諮問事項▲卅一日院長提出意見、指示事項、事務打合

師團隊長會議

第十九師團司令部に於て來る六月八日より十一日迄四日間師團管下の團隊長會議を開催の豫定なるが出席者は大村三七旅團長、早川三九旅團長、山田七三聯隊、加藤七四聯隊、步七七聯隊、池内七八聯隊、土屋二七聯隊、菱田二五聯隊、富家一九大隊の各長及び旅團副官二名合計十一名なりと

東拓の業務概況(下)

於株主總會 石塚總裁の演說大要

▲殖産諸施設 朝鮮に於ける本年度稻作の狀況は旱魃甚しかりしを以て極力灌水に努むると共に偏に降雨を翹望しつゝありしに幸にも南鮮地方は六月初旬に至り屢々降雨あり大部分の插秧を了へたるも西鮮地方殊に社有地の集團せる黃海道地方は乾燥益甚しく遂に插秧を爲し得ざりしもの千町步晩植にして收穫激減したるもの三千町步に達し加ふるに八九月の交各地に豪雨出水ありし爲め結局本年度の收穫は前年度に比し約一割の減收を見たり小作料の收納に就ては特に意を用ふる所ありたると穀物の價格良好なりしとに因り豫想外の好成績を擧ぐるを得たり▲改良稻種普及の狀態は益良好にして改良種の栽培適地は八割强を占むるに至りたるを以て採種小作田を擴張すると共に改良種の普及に伴ひ種子の進化更新を圖るの要あり新に原種田を設置すること〻せり▲水利土木事業及び未墾地開墾事業に就ても常に改善利用に注意を怠らず本年度に於て施行したる工事は堤防、水路、溜池、墾地及開墾等八百餘箇所に亙り爲に或は從來收穫皆無なりし土地より相當の小作料を得るに至り或は國有水面又は草生地の埋立又は開墾に因り之が利用の途を開く等相當の効果を擧げたり▲耕牛の改良增殖は政府の施設と相俟て當社亦耕牛の貸付に依り斯業に貢獻しつゝあるが近來戰亂に伴ふ牛皮の需要激增の結果畜牛數に減少を來したるを以て速に之が增殖を圖るの一助として昨年六月耕牛貸付手續を改め移住民及び小作人の外一般農家にも貸付すると共に其の手續を簡便ならしめたるに各地農家の歡迎する所と爲り陸續借入の申込あり本年度末に於ける貸付頭數九千八百七十一頭に達するの盛況を見たり▲果樹園及び造林事業は或は整理を行ひ或は苗圃を新設擴張する等著々進捗を怠らず特に造林事業に至りては近來其の有望なるに著眼して大面積の經營を企畫する者あり朝鮮開發上寔に喜ぶべき現象にして當會社亦更に調査の步を進めて事業の擴張を圖る方針なり▲殖民事業に關しては本年度に於ては昨年改正したる移住規則に依り第八回移住民を分配募集したるが改正規則の趣旨に鑑み一層の注意を拂ひ部落の構成に重きを置くと共に一方募集すべき移住民の素質を精選して優良農民を招致せんが爲昨年四月新に下關市に出張所を開設して内地に於ける募集勸誘に當らしめ申込者の身元性行を實地に就きて調査せしめたり本年度に於ける移住戶數は四百七十五戶割當地面積は千百町餘步にして之に前年度迄のものを加へ本年度末現在戶數三千二百八十三戶割當地面積六千二百六十四町步餘に達す移住後の成績は一般に良好にして鮮農の模範となり兩者の融和行はれ且移住民の增加に伴ひ內地人の來住を誘致して漸次教育、衞生其の他社會的設備の整頓と地方經濟の發達とを促進しつゝあれども其の一層健實なる發達を期せんが爲本年度に於ては一部不良移住民の淘汰を行ふと共に優良移住民には金品を授與して之を表彰し以て漸次良風を馴致しつゝあり

▲以上は大正六年度に於ける業務の概況にして其の詳細に至りては營業報告書に依り御承知を請ふ之を要するに當會社の業務は順調にして健實なる發達を遂げつゝあり將來益努力して社業の發展伸暢を圖り良好なる成績を收めんことを期す各位幸に此の意を諒とせられ一層の御同情と御援助とを吝まれざらんことを希ふ終に臨み一言せんとするは業務の發展に伴ひ資本增加の必要を認め一千萬圓の增資並之に伴ふ定款改正の議案を提出したり希くば當會社の前途並經濟界の大勢に鑑みられ宜しく審議可決あらんことを

軍經理會議

駐劄軍司令部にては來る廿七日より三日間同會議室に於て經理會議を開き廣瀨經理部長議長の下に駐劄軍管下各部隊の經理員首座及び主計全部五十六名列席すべし

咸鏡線起工近し

本年度に於ける朝鮮鐵道の諸工事は既報の通りなるが其中にも緩急に應じ工事著手期に遲速あるべきは勿論にして建設工事に於ては咸鏡線の永興咸興間及び清津羅南間は成るべく速に開通せしむる爲めで遠からず起工することゝ成るべし而して京城附近の工事としては南大門驛改築及び南大門驛より水色に至る京義線改築工事なるが前者は本年度中に基礎工事中の或部分を施行し來八年度より家屋の新築に著手翌九年度竣工の豫定後者も亦本年度中に起工明後九年度竣工の見込みなりと

國債公募締切

鮮内の申込卅四萬圓

二十三日締切りたる朝鮮銀行扱ひ五分利附國庫債券の應募申込みは朝鮮内本支店合計九十七口三十四萬零五百二十五圓にして内京城本店の分は六十一口二十五萬九千六百七十五圓を算しその他は仁川平壤木浦群山等あるも何れも多からず又滿洲各店に於ける二十二日迄の應募は約十一萬八千三百圓にして鮮滿合計四十五萬八千八百圓に及び應募好況の方なりき倚ほ右の内投詰募入となるかは數日を經過せざれば決定せず

水産製品檢査規則發布に就て

(三) 谷水産課長談

▽海藻 海藻は大正二年檢査規則を設け石花菜外五種に付檢査を施行し來りしが最近此の外於期菜を追加するの必要を認め且舊規則は全部本檢査規則に統一することゝせり

檢査標準は製品の種類毎に品質、乾燥、夾雜物の混入等其の内容物に關し改善を要すと認めたる點に付之を定めたる外製鑵及び包裝の良否品名の表示等に關しても之を規定したるも府令に於ては單に概括的規程に止め各種製品に對する詳細なる標準は更に檢査心得中に之を定め一般に公表して檢査の方針を明にすることゝせり檢査標準中少しく詳述の要ありと認むるもの左の如し

▽鮑、海鼠制限 乾鮑、罐詰鮑及び海參の重量に關しては農商務省令と同一の制限を用ゐたり乾鮑に在りては其の制限重量を一匁五分以上となしたるが江原道産ソアワビの種類に屬するものに付最小形にして農商務省令の所謂エゾアワビの殼長と乾鮑一個の重量とを比較するに殼長二寸五分以上のものに在りては乾製品重量一匁五分以上なるを常とす而して全道漁業取締規則に依れば最低殼長二寸五分以下のものは其の採捕を禁ずるを以て農商務省令と同一の重量を採用するは漁業取締規則とも相吻合するのみならず本制限以下の小形のものは蕃殖保護と製造經濟との二點より其の採製を禁止するを要すると認めらる又罐詰鮑の重量も殼長二寸五分以上のものに在りて同一の理由に依り其の重量を三匁以上となせり然るに從來當業者中往々取締規則に違反して制限以下の鮑を採捕せるものなきに非ず之等は本檢査施行と共に一層取締の勵行を見るに至るべきを以て充分當業者の注意を要すべき點なりと認む此外エゾアワビ以外の鮑及び海鼠の重量制限に付ては特に述ぶるの要なかるべし

物價引續昂騰

朝鮮銀行調査四月中に於ける京城重要商品の物價は生産品輸移入品を通じて平均指數二百二十三、四一にして之れを前月に比し五、五〇の騰貴となり又前年同月の百五十三、三六に比すれば七〇、〇五の暴騰となり居れり例によつて各品の騰落狀況を擧ぐれば左の如く輸移入品は殆ど全部値上りを見居れり

▲朝鮮生産品

▲騰貴八品 玄米、精米、小麥、葉煙、明太、紙、牛皮、牛骨

▲低落五品 大豆、小豆、木棉、松薪、炭

▲保合五品 大麥、莧荏、鹽、鐵原紬、松挽材

▲輸移入品

▲騰貴十二品 精糖、醬油、麥酒、綿糸、和金巾、支那紬、棉花、石油、石炭、マッチ、金物、洋紙

▲保合一品 清酒

▲低落一品 麥粉

日支協約調印終了

日支協約の調印に際し十六日午後二時より國務會議を開きたるが陸外交總長の意見に基き多少の修正を爲し段總理以下各國務員の署名を終りたる後靳委員長は其草案を持ち參戰辦公署に至り調印を終りしは午後六時なりき倚段總理は調印に先ち自ら馮總統を訪ひ二時間に亙り右協約に關し協議せり(北京特電)

王督軍留學生戒飭

湖北留學生十餘名歸來王督軍に面會し日支軍事協約に憤慨し歸國したる旨を告げたるより王督軍は該協約は對敵軍事協約に過ぎず謠言に惑亂され學業を廢するが如きは遺憾とする處なれば再び日本に赴き復校せよと說諭せり(漢口特電)

對露支那茶解禁

支那は露國に對し近々支那茶輸出の禁止を解く可く十六日レーニン政府より支那茶の禁輸を解きたる旨農商務部に通告ありたり(北京特電)

鮮銀信託預金

開始に決定す

朝鮮銀行にては銀行法の改正に伴ひ信託業務を營み得る事となりしに付信託開始に伴ふ諸種の調査を夙に行ひつゝあり遠からず終了の上は信託開業の公告を行ふべしとの事なるが仄聞する所によれば當初問題となりゐたる信託預金も各種講究の結果之を實行する事に決定せし由なるも然も内地に於て臺灣銀行並に興業銀行が實行しつゝある如く資金吸收を第一義とせず堅實なる貯蓄機關となすに非ずやとも稱せらる乃ち學校の基本金若くば公共團體等の積立金の預託を受けんとする如きその一例にて利子の如きこれを高率とせず積極的に進出する程には至らざるべく結局市中並に地方銀行の一部に於て鮮銀信託預金の開始が預金利子の亂調子を來すものゝ如く稱しつゝあるは恐らく杞憂に過ぎざるべしと

春蠶狀況

成育頗る良好

朝鮮に於ける春蠶狀況を聞くに南鮮は五月三日より同十四五日迄に京畿道附近にては同七日より十八九日迄に全部掃立てを了り西北鮮にても五月十日より掃立を開始せしを以て二十一二日中には終了したる筈而して稚蠶中は寒暖宜しからずして成育の良否を氣遣はれしも昨今天候適順にして經過一般に良好なるが如し殊に桑葉は發芽期以來雨量潤澤にして時に寒氣の襲來することもありしも昨年に比して成育甚だ良好なるを以て此分ならば本年の春蠶は申分無き好成績を擧げ得べく繭の出廻りは南鮮六月十日中部同二十日西北鮮同三十日後よりならんかと因に今春の掃立枚數は昨年に比し三割內外の增加なるべきか

東拓參事異動

廿日附を以て東拓參事中左の異動ありたり

參事 曾根 長
平壤出張所勤務を命ず

參事 野崎 滋次郎
金堤出張所勤務を命ず

荻田局長講演

荻田總務局長は二十三日午後二時半より總督府第二會議室に於て二十二日入京したる陸軍大學校長淨法寺五郎中將以下一行六十餘名に對し『朝鮮の現狀及び將來』なる題下に講演を試みたり

淨法寺中將府訪

陸軍大學校長淨法寺中將は幹部六名並に公爵大山中尉と共に二十三日午前八時半總督府に長谷川總督並に山縣政務總監を訪問入京の挨拶を爲し暫時會談の後辭去せり

淺川長官來鮮

馬政局長官陸軍中將淺川敏靖氏は朝鮮に於ける牧馬事業視察の爲め不日來鮮の筈なりと

井上博士入京期

國民道德普及の爲め來鮮す可き文學博士井上圓了氏は二十四日東京出發二十六日午後九時南大門驛著列車にて入京の筈なり

松川軍司令官檢閱

目下龍山部隊の臨時檢閱施行中の松川軍司令官は廿三日午前步兵第七十九聯隊午後三時より第四十旅團司令部の檢閱を爲せり

柵瀨代議士通過

代議士支那視察團一行中の柵瀨軍之佐氏は憲政會本部よりの急電に接し奉天にて一行と別かれ二十三日朝南大門驛通過列車にて歸東せり

人事消息

▲吉原重長氏(實業家) 廿三日朝退京南行
▲村田懋一郎氏(東京實業家) 同上北行
▲和田維四郎氏(上院議員) 廿三日夜入京天眞樓へ投宿の筈
▲伊藤工學博士 入京中の處廿三日朝南行
▲朝倉外茂鐵氏(辯護士) 所用にて十九日釜山へ出張廿三日朝歸京
▲工藤平南道長官 水利組合視察の爲め二十五日より往復四日間の豫定にて平北義州府內へ出張を命ぜらる
▲西崎李王職事務官 淺川馬政局長官牧馬事業視察の爲め來鮮に就き同行二十四日より往復五日間の豫定を以て忠南、京畿、江原の各道へ出張を命ぜらる
▲平井三男氏(總督府事務官) 二十二日より二週間の豫定にて開城へ出張を命ぜらる

九州見物(十九)

磐溪生

南邊の都會

鹿兒島に遊んで豫想外に感じたるは其の市街の發達し居る事なり、寧ろ市況の殷盛なる事なり、實を申せば我々の鹿兒島を想像するや、常に邊陬未開の地となし、鎖國主義の地となし

◎蠻風を衒ふ事が流行する國なりとなし、一言して南蠻國を以て目し居たりしが、豈圖らんや素敵にハイカラの都會にて比較的開けた心意の京城者をして意外!意外!の聲を連發せしめたり、併し乍ら鹿兒島を歷史的に回顧すれば意外にも、豫想外にもあらず、寧ろ意外に感ずるを意外とす可きなり、徳川の覇業成就し、封建漸く成らんとするや

◎諸侯は競うて富國强兵たらん事に鋭意し、島津家に於ても内治外交に努め、國力の充實を計りたるが、其後德川幕府は頑固なる鎖國主義を取り、外國との交通を閉塞せしめしも、獨り薩藩は四隣を壓する勢威と、天險を、南邊に位置するを、恃んで、内に國を鎖し、外に門戶を解放し幕府をすら見て見ぬ振りをせざるを得ざらしめし程なりしかば南邊の

◎未開國と稱せられし鹿兒島は、常に外國文明の刺戟を受け、中央に近き諸藩は三百年間鎖國の長夢に眠り、返つて井の中の蛙となり了んぬ、されば諸藩は士風[illegible]に於ては蠻氣甚しかりしも文物思想に於ては比較的ハイカラなりしなり、國を擧て[illegible]の志[illegible]鎖磨し盡したるも、其の士民は海外横行を屁とも思はざりし、鹿兒島が我々をして意外に思はしむる程開け居たるは偶然に非ず。

◎幕府の威勢を張子の虎程にも思はず、其の鎖國主義を常に裏切りつゝ有りし結果に外ならざりし爲めのみ。某有志家記者に向つて『鹿兒島の地理を知らない者は鹿兒島を文明の圈外にある國の如く、將た琉球と同樣の者の如く想像して居るらしいが、實に馬鹿げて居る』と憤慨して曰ふ、一時は他縣下に比し交通機關不備のため

◎悲觀の狀態にありしもの、矢張の線も拓かれて、陸路の交通自由となるや急に鼻息を强くし、新鹿兒島のために萬丈の氣焔を吐きつゝ有りと

瑞西土産

▼生産率が低い

賞を設けて出産を奨勵してゐるが=生活を保障せねば駄目

◇想像程に美人の居ない瑞西

新歸朝者 總督府醫院小兒科長 河野醫官談=(六)

瑞西の氣が美人を産すと云ふことがある瑞西は御承知の通りアルプス、ユラの兩山脈國内に延亙し到る處に澄明なる湖水があるので山水の風光得も言はれず世界の公園とさへ謳はれて居るので定めし

▽美男美女が多

からう殊に女はクレオパトラのやうに美しからうと思はれるが其想像と實際は大違ひ事實は夫程でもないから不思議である尤も私の云ふのは普通の素人女のことで所謂暗黒面に咲く白粉の花ではないから其お心算で……ハツハ……其處で偶に此奴は好い女だなと思ふものに出會しても前に述べた通り風采が如何にも田舎臭く巴里あたりの何處となく

▽水際立つた女

とは比較にならぬ程不景氣である錦で包んでも死は矢張り汚い之を反對に襤褸で包んでも紅玉は矢張り紅玉の光を放つ風采が汚ければ汚い程益々容姿の美を發揮するのが本當の美人であるが瑞西の女に之を求めることの困難なのは個々以つて瑞西に美人の尠ないことを裏書するのではあるまいか女と云へば

▽瑞西の女は一

體に生産率が低い方の部やうである之は無論女ばかりの罪ではないが國家として生産率が低い語を換へて言へば人口が増加せぬ程憂ふべき現象はない其處で政府當局も之には尠なからず頭腦を惱まし或は講演會に或は新聞雜誌に手を代へ品を替へて絶えず出産を奨勵して居る模樣である獨逸や佛蘭西では

▽戰爭以來一層

人口の減少を憂ひ賞を設けて出産を奨勵して居る和蘭瑞西ではまだ斯う迄極端な方法は採つて居らぬやうだが假令獨逸佛蘭西の如く賞與の途を講じたところで然う俄かに生産率が昂まる筈はないと思ふ之は何うしても國民思想の改善生活の保障など根本の問題から解決してかゝらねば駄目である中でも最も大切なのは

▽生活の保障と

云ふことであらう徒ら子を生め〳〵と大聲叱呼して見たところで現在のやうに物資が缺乏して碌々食つても行かれぬやうでは誰が好んで子を産むものかだ大分話しが六ケ敷くなつたが之は事實に於て國家社會に取つての大問題である私は何故瑞西の當局が最少し問題の根本に觸れぬのかと内心頗る怪しく思ふ

◉平安丸清津入港

=楠瀬船長曰く

爆沈を報ぜられたる平安丸は廿三日朝八時清津へ入港せるが楠瀬船長曰く『平安丸爆沈説は二十日平安丸積荷を積取る可く用意せし三井物産の團平船三隻が時化の爲め沈沒せしと、平安丸が十九日午後四時清津發浦鹽に向ふ途中豆滿江口附近にて大時化の爲め西水羅に避難し一晝夜碇泊せし結果浦鹽入港遲延せる爲に斯く訛傳されしならん』と、平安丸の積荷は豆粕二萬二千石船客四百十五名也(清津特電)

◉岡山より津山へ 佐藤技師飛行

廿二日帝國飛行協會の佐藤技師は岡山より津山へ飛行せり(岡山電報)

◉桑名松本戒告

桑名米穀取引所仲買人松本千代造は其筋より戒告さる(大阪特電)

◉『開きて茲に十年を經たり』

▽高等女學校の記念學藝會

柳絮頻りに飛ぶ講堂に目白押しに押し並んだ六百のお雛樣……

美事な出來榮えに來賓の感激

京城高等女學校では開校十週年記念式及び學藝會を二十三日午前九時から柳絮頻りに飛ぶ青葉の講堂で開いた、廣い講堂は職員生徒の外多數の男女來賓同窓生などで爪も立たぬ位である、六百の生徒は一樣に黒木綿の紋付にゆかりの色の藤袴と云ふ服裝、恰度三月の

◆◆お雛樣が 抜け出した やうなあでやかな姿を目白押しに押し並べ、晴れの記念日を迎へた抑へ切れぬ喜びを双眸に溢らして居る、軈て式は成田校長の擧式の辭に始まり君が代の合唱、勅語捧讀式辭及び報告が濟むと總督代理釜屋武官、松永道長官、府協議員古城菅堂の三氏が交々起つて祝辭を述べ、次いで全生徒が

◆◆美しき聲 を張り上げて十周年祝賀の歌を合唱する

〔榮野に生ふるなでしこ草の、根ざしもふかく學びの園な、開きてこゝに十年を經たり〕

開きてこゝに十年を經たり何んぞ其言の葉の意味深き、並居る來賓は左も感慨に堪へぬもの〻如く頭を垂れた、式は之で終りを告げたゞちに

◆◆學藝會に 移る、唱歌、朗讀、英語、獨唱、合唱、謡話、朝鮮語、三重唱、席書など何の滯りもなくスラ〳〵と運び熱心な劣らぬ花の菖蒲想像も及ばぬ程の美事な出來榮に拍手喝采鳴りも響まず來賓は淚を流して感激した、と全生徒の祝歌の合唱があつて學藝會を終り來賓に對しては別室で

◆◆茶菓饗應 があつた、饗應の菓子は何れも其前日全生徒が繊手を揮つて拵へたものだ相だがサンドキッチでもケークでも正に朝鮮ホテル以上との評判、是ならば他日の良妻賢母として恥しからぬ腕前だと來賓は又しても感心する、學藝會に列した同窓生は午後から特に元喜久屋の跡で同窓會を催し、筑前琵琶

◆◆三曲合奏 等の餘興に打ち興じつゝ、お餅汁粉など色々の御馳走を美味しく戴いて解散した

◆十週年記念學藝會―京城高等女學校 (上)江原幸子、石井玉野兩孃の席書 (下)茶菓の饗應を受けてゐる婦人の來賓

婦人と小供

◇婦人の肉體美 ダンサー今村靜子談

回米國シューシカル歌劇團の舞踊科にその技藝を學び昨年七月歸朝、帝劇有樂座のお世話で天勝一行に加入して獨特のトーダンスで好評を博して居る今村靜子は淑やかに語りました

回舞踊家の目に映じた日本婦人の體育に就て話せとお仰るのですか? 私なんかまだお話するだけの者でもありますまいけれども從來の日本の婦人は體育と云ふ點に餘り重きをおいて居なかつたやうですが、私はこれが大に間違つた事だと思つて居ます

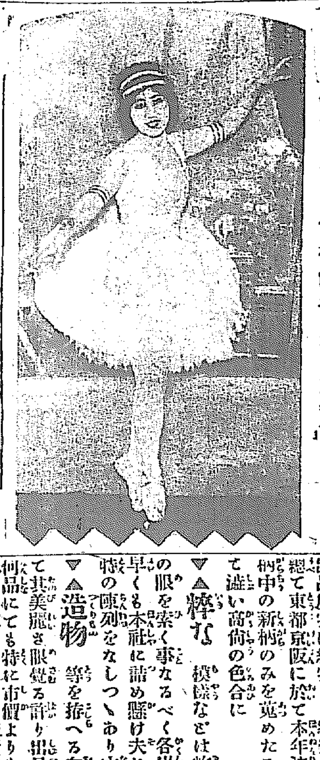
回家庭生活の上に於て日本婦人は外國人に劣らず賞められて居るやうですけれども戰後の婦人は家庭のみにも生きられますまいから第一にこゝ等は改善の研究を要する事だと思つて居ります

回斯う申しますと何だか體操が女らしくないと皆さんがお思ひになるかも知れませんがどうせこんな仕事をして居りますからには何と云はれても致方も御座いません

回元來日本の方は肉體美と云ふ事を間違つて解釋して居るやうです肉體美と云へば何だかいやな意味に解して居られるやうですが私の云ふのはそれとは大に意味が異ふて異質の肉體美を云ふのであります

回西洋人なんかほんとに肉體美といふ點に於ては滿點ですわね、私なんかのやうに舞踊などすれば特にあのスッキリと自由な身體を美ましく思ひます、日本の婦人なんか胴が大きくつて足が短かくつて西洋人に比して身體の自由がきけないやうですが私など舞踊を始めてから大分足も長く身體の全體に於て自由が得られ第一健康になつた事を思ひます

回朝鮮婦人の歩行も見て居りますけれ共あればかりは永く歩んで居られません、日本婦人は坐る時間が多いのですから洋服も何時間など定めて和洋いづれでも好い舞踊を少しづつおやりになれば肉體美が十分に發達して健康にそして愉快に日を送る事が出來る事だらうと思つて居ります



♣ダンサー今村靜子=婦人と子供參照

◉一家慘殺者 死刑

廿三日平壌監獄にて 事實を否認しつゝ

昨年平安南道郡書記竹中勇氏一家の者を慘殺しなる强盗殺人犯張秉乾外三名は第一審第二審とも死刑の宣告を受けたるも之を不服として高等法院に上告せしも是亦四月四日附を以て棄却せられしを以て五月二十三日平壌監獄に於て死刑の執行を受けたり午前十一時石川所書記列席し韓大俊、金用尚、金最晧、張秉乾の順序にて典獄より遺言の有無を問ひ且つ懇ろに教誨したる上死刑を執行したるが金用尚と金最晧は柔順に刑に服したるも韓大俊と張秉乾は最後まで事實を否認し檢事を罵り此の上は死して天に昇り鬼神と化して汝等を呪はんと豪語し張は十七分間、韓は十六分間にて絶命し又た金用尚は十二分間、金最晧は十三分間にて絶命したり(平壌電話)

◉瑞龍寺春季大法要

龍山元町曹洞宗瑞龍寺に於て來る廿五日より三日間春季大法要が執行さる、筈、法要の順序は第一日(廿五日)は釋尊降誕會及び廿茶供養第二日(廿六日)は大衆若六百余戰歿外四名の檀家有志より數千金を投じて寄附したる佛具の施主供養第三日(廿七日)は檀家一同の爲め大施餓鬼を行ひ三日間各道布教師の説教ありと

大掃除 =二十四日=

京城本町署管内左記町内は本季大掃除を施行すべし
和泉町、義州通一二丁目、蛤洞、漢芹洞、蓬萊町一二三四丁目、西界洞

◉全勝祝賀會 一高出身四千名

一高が本春野球に全勝せしを祝し同校出身者の東京にある者三千名及び在校學生一千名は二十六日目黒惠美須園にて大祝勝會を催すべし(東京特電)

◉逃げ廻る

長崎縣北高來郡湯江村生れ京城蓬萊町一丁目居住の滿越佐三次(二二)は大正四年の壯丁にて同年度は龍山にて徴兵檢査の受檢を許可され居りながら受檢せず其の後逃亡して行方を晦ましゐたるも昨日憲兵に發見され其の不心得を嚴戒されしに同人は目に一丁字もなきより若し入營するやうにでもなれば營内生活が恐ろしと推測して姿を晦ましゐたる旨申述べしが今年度歸郷して受檢することゝなれり

珍柄陳列會 生花=盆栽=

◇本社を開放して觀覽に供す 本社來青閣にて

▽▲來る 廿五六の兩日本社樓上來青閣に於て夏物珍柄陳列會開催の事は數日來社告の如くなるが出品反物は絹物より綿類に至る迄總て東都京阪に於て本年流行の新柄中の新柄のみを蒐めたるものにて遠い高尚の色合に

▽▲粋な 模樣などは乾度觀客の眼を奪く事なるべく各出品店は早くも本社に詰め懸け夫れ〳〵獨特の陳列をなしつゝあり中には

▽▲造物 等を拵へる向もあり何品にても特に市價よりも安價を以て即賣する由にて前人氣頗る盛んなり

▽▲尚當 日は京日愛讀者の爲め特に本社を開放して新聞事業の實況を觀覽せしむる外當地名流の生花及び盆栽展覽會を併せて開催する事となり居れば新緑滴らんとする初夏の一日を本社に遊ぶも愉快なるべし

讀者文藝(一等には五十錢 二等には[illegible])

▲下句付け『風薫る』

◎風薫る力士の肌や露の玉(一等) 龍山元町二植西與服店方 岡本烏石

△今年も[illegible]合ひ 龍山 蒲公英
△一味徒黨の大評判 京城 たけし
△女師匠たる女使 京城 角戀坊
△[illegible]の姉がでて招く 京城 草香姫

灯ともし頃

李王職の末松事務官は近頃茶道が御手に入つて初心の客にもあの窮屈な作法を窮屈がらせぬ丈の技倆を[illegible]持つて御座るさうな▲さ、事務官のお腕前の程が分らぬ向いた許りでは事務官のお腕前の程が分らぬが會日の事さうら、事務官は博物館の[illegible]の下に各課長連を招待して蔭見の茶席を催したことがある▲大宮人のお茶の會、如何に広なものであらうと其時ソッと覗いて見ると、所々さ乘れ下つたばかりの北の下には四角なテーブル、各課長連は此テーブルを前に立ちながら、事務官のお茶手前に感心したやうなせねやうな顔をして御座つた▲僕が事務官の手前は流石なもので、何んの澁みもなくスラ〳〵と運んで、四角なテーブルも見せるさ云ふ有樣に、各課長連も師る無雜作りながら茶碗一つ割るやうな、無作法者は一人もなかつた相な▲尤も『茶碗の一つや二つ割れたところで此の頃の茶碗で眞の[illegible]三氏が選つた樣な外に由緒へのない程大切なものでなく、茨城品製作所で幾らも出來るから安心なものさ』は、某課長の述懐

商況

兵庫期米

二十三日前場 二十五圓三十[illegible]

大阪株式特電

[illegible]

大阪三品特電

[illegible]

大阪期米特電

[illegible]

下關期米特電

[illegible]

雜報

◉三品急激暴落

[illegible]

◉米棉二十四仙

[illegible]

六圓乃至十七八十五

圓の急激瓦落 三銘先物

十圓七十五錢 却て五錢

方引返し

◉正米依然不動

釜山の高値

刺戟せられ 買人の附値に牽

◉内地粉界活躍

々目覺しき 大手筋の活動益

商狀 其後續い强調

◉浪华厚板昂騰

◉鐵力板小締る 一圓方の引

鋼 百斤に 一圓方

◉砂糖更に軟調

◉晒金巾は漸騰

十五圓五十錢 普通相場

見送り勝 鞘寄せ的漸騰

◉麥類は氣迷ひ

◉水飴在荷潤澤

六七十錢方低落 市中値

下關相場

南大門の廻穀

朝鮮一等白米		廿七圓六七十錢
同 (常用)		廿七圓九十錢
同		廿八圓廿錢
同上一等白米(常用)		廿八圓廿錢
朝鮮荏子實上		十九圓二十錢
京川大豆		十七圓八十錢

平南玄米一〇〇叺 安東玄米一五叺 仁川玄米四〇叺 倭鎬黍 七五叺 勃雄雜穀 二八叺 郭山粟 六五叺 一山白米 一六叺 義州粟 三七叺

▲外米移入に就き

移入 すれば 結局外國米

移出 する事 朝鮮米

市場雜觀

仁川正米

釜山穀物(廿二日)

生魚市場

京城日丸市場 本日は鯛の入荷稍々目立ちたるのみにて氣配も之に伴ひ外總て小荷模樣なり▲タイ二二▲スズキ一六▲ハモ一四▲アナゴ一五▲サバ六▲アジ一〇▲モエビ七〇▲ニベ一四▲サヨリ一二▲甲イカ二五▲シラウヲ一〇▲フカ六▲カニ一八▲小物一

仁川期米

▲二十三日前場(保合)

▲第一節 各地前寄未著にて當地寄不申出 先二十一圓七十二錢と五錢安に

寄付

大阪天候晴天

二十五圓二十五錢 昨止より四錢安

正米

◉落し禁止氣配 仲買の安

仁川米豆取引所

二十三日の七月限

節	付	高値	安値	引	出來
一	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

北濱たより

▲鐘紡

田中金兵衛商店 仁川米豆取引所仲買 [illegible]

倉重仲買店 [illegible]

◉仁川の地震

[illegible]動は九秒間継出したるを以て推測[illegible]震源地は仁川より約二十五里の地[illegible]於て應急手當を施せしも遂に午前一時に至り死亡[illegible]住所姓不詳也

◉連絡船上陸客 二十二日

午前釜山入港新羅丸一二等客 [illegible] その、北島長太郎、遠山政治、同英男、橋爪武市、天野、古谷武雄、阪本嘉兵衛、飯田啓市、坂田幸助、同みち子、竹村武之助、西海安太郎 [illegible]

二十二日午後入港博愛丸一二等客 一等外人一名 二等三十名[illegible]

讀者文藝 課題及募集規定

□募集規程 ▲用紙は端書又は同形の用紙一枚毎に雅號又は眞名の外に[illegible]

天氣 [illegible]

曇一時晴 (廿三日午後六時迄)

[illegible] 七月 [illegible] 四十二分

泗川新寨の古戰蹟（二）

八千の寡兵を以て廿萬の敵を破りたる

海軍中將　東郷吉太郎氏談

左に掲ぐるは泗川新寨戰蹟記念碑除幕式に於ける東郷海軍中將の講話大要である

（前略）昨年十二月島津忠重公爵が泗川新寨の古戰蹟を買收して此の地に碑を立て之を總督府に史蹟保存地として寄附せられたのは洵に美擧と云はざるを得ず固より事茲に至りしは島津公爵の發意にして予は其の間に介在し只其の勞を取りたるに過ぎず之に就き佐々木道長官を初め道郡廳員又船津の松原仲太氏其の外諸氏の非常な好意と補助を辱うしたるは茲に謹んで鳴謝するところである、又陸軍少佐林吉彥氏が泗川新寨の戰跡に就き多大の調査と研究をなしたる勞を多とする（中略）豊太閤慶長三年八月薨じ征韓の師を旋す必要あり日本にては家康が渡航せず納まりが附かぬと云ひ家康が渡鮮しては跡が困ると云ふ懸念説が起り朝鮮に於ては明の大兵南鮮を壓し明の東路軍提督麻貴は蔚山の加藤清正に、中路軍提督董一元は泗川の義弘に、西路軍提督劉綎は順天の行長に當り殊に泗川新寨にて島津

義弘の兵は五千

と云ふてゐるが實は三千位が本當である淵邊量右エ門の說に於ても然う書いてある此の場合に於ける義弘の苦心と云ふものは實に察するに餘りあるものであつたらう、記錄によると義弘は壯年の頃より戰功枚擧すべからず中に就て此の朝鮮の戰功を以て第一とす（中略）當時明軍二十萬此の新寨の城を圍み合此の位置より見渡す事が出來る限り夫れ以上雲霞の如く明軍充滿し取り卷た上もに取卷て攻め寄けた恰度雉子が蛇に卷かせる丈け卷かせて一刄敵きに切割てやる戰法だ雉子一匹の對抗は何でもないが

我兵五千敵廿萬

さするさ我れ一敵四十と云ふ取組みであるから苦心の程が察せらる夫れで義弘は城側に充分敵を引き附けて出撃も許さず發砲も城壁下に來るまで許さぬ或る時機を得て出撃し一擧に敵兵を鏖殺するのである即ち敵の彭信古の陣中に火藥が爆發した敵が動搖した其の機を捉へて出撃を命じ

唯だ一撃の下に

北路の大軍を潰し散々に擊砕したのである義弘に出擊の戰機を捕捉するに好機を與へた此敵陣中の爆發は如何にして起りしか之が新寨戰蹟の主要の部分である歷史其他諸記錄に依ると砲擊の結果と云ひ敵側の記錄に依ると木樋が破裂して陣り火藥に火を取つたと云ひ

薩州の諸記錄は

赤き狐が城側から飛び出し敵中に飛び入り翌日狐が一匹戰場に死んで居つた之れ稲荷大明神の加護に依り狐が敵の火藥庫に火を放ち島津家の大難を救つたのであると云つてゐる

◇白牡丹　＝金谷京城府尹邸の＝

◇牡丹植ゑてあるじ家事にも疎からず（蠻西郎）

連山灣の將來

◎注目に値すべき

內蒙交通の咽喉地

連山灣は大連港と並びて滿洲及び北支那に於ける最大吞吐港として久しき以前より矚目せられ大連港が滿鐵に由つて朝鮮南北滿洲東部蒙古等と連繫する如く連山灣は將來敷設せらるべき錦州赤峰間の鐵道に由り滿洲及び內蒙古各地に連絡し且つ新邱炭鑛の開掘に至らば之れが運炭港として極めて有望の港灣なるべく將來大連港とは密接なる貿易關係を生ずるに至るべく

滿鮮地方の者は

連山港に就て多少の智識を必要とすべし連山灣は錦州の西南に灣入し北は西海江の突出部と南は葫蘆島の突出部とに由りて抱かる、一帶の海面を錦州灣とし此の灣を形成する葫蘆島の抱擁する灣港を連山灣とす葫蘆島は京奉線連山驛を東南に距る三十支里の地點にあり葫蘆島は島嶼に非ず海中に突出せる半島にして其頭部は僅に三百尺の幅員を有する砂洲によりて連續せり此砂洲の北方は錦州灣內北海にして南方に廣く遼東灣に連なるを南海とし此南海北海を總括して之を連山灣と稱す北海は干潮時殆ど全部露出する淺瀨なるを以て

將來築港と共に

海面を埋立て市街地となすに適せり南海は水深く西北は班老山と西門山とに依りて包まれ東に久老山屹立しよく北風を防ぐ事を得たと西方の風濤を防ぐには是非防波堤を築く必要あり而して其の工事は頗る困難なるもの、如し水深は西門山附近に於て三十呎あるも東部に向ふに從ひ漸次水深を減じ久老山附近は僅かに二十呎內外となる而して海岸は傾斜急にして崖狀を爲し海岸を離るゝこと遠からずして水深を增すが如き故防波堤を築造するに至らば干潮時猶三十呎の水深を保ち得べく之れを

世界著名の各港

に比するも遜色なし冬季南海に於ては十餘日結氷する事あるも其の厚さは人馬の步行に堪ざる程度にして他の渤海諸港に比し結氷狀態斯くの如く良好なるは潮流強く水深大にして、干滿の差大なる等の三原因に由るべく殆ど同緯度に在る營口に比し溫度の高き事も亦連山灣の利とする處なり潮流の速度は一哩半にして干滿の差は普通八呎內外にて錦州灣よりも少し風位は春夏東南風多く秋冬は西北風なり殊に秋風の西北風は最も猛烈にして波浪十尺を超す事稀ならざるも南海は半島に由て防がれ波浪平時に於て二三尺位なり連山灣築港計畫は支那政府京奉線と連絡し將來滿洲及び東蒙古に對する

經濟的及軍事的

大良港を得べしと認定の末千九百〇八年に至り東三省總督徐世昌氏の派遣せる調査委員は連山灣が最良の地點なる事を發見し次で秦皇島築港技師英人ヒユース氏又玆を視察して同樣の意見を報告せるを以て築港を決しヒユース氏技師長として築港計畫を進めたるが世論と資金調達難とに由り久しく實行を延期したるも千九百十年

米國との借款成立

し其の內より二千萬兩を割きて之れに充つる事となり時の總督錫良氏は同年十月を以て起工式を擧げ基礎工事を終り各港の建物を設け京奉線連山驛より葫蘆島埠頭迄鐵道を敷設するに至れり然るに間も無く大革命亂勃發し財政愈窮乏を告げ止むなく千九百十一年以來工事を中止して今日に至れるは北支那經濟界の爲め惜しむべき事なり（於大連某領事館調査）

珍柄陳列會　五月二十五日二十六日　二日間　於本町青陶（三階）京城日報社代理部　即賣致候

最新流行新柄澤山

衣裳美を發揮する　初夏の珍柄陳列會

今年初夏の御召物は大分色合も變つて參りました本社代理部は京城一流の各吳服店を網羅し粹な新らしい柄ばかりを陳列當日限り京日愛讀者の爲め安價特賣を致します御散步がてら入らして下さい

生花＝盆栽＝展覽會　滿目たゞ新綠に醉ふ

京日愛讀者の爲め本社を開放し新開事業の實況御視察を願ふ傍ら生花、盆栽を陳列し初夏の一日をゆつくり茶菓を召上りながら遊んで戴くつもりです御家族御同伴是非お出かけ下さい

主催　京城日報社

問題の外國米

來るか來ないか

京城の米價調節の爲めに外米輸入を實行した內地では頗みに安價い米が喰へる樣になつたので貧者ならなくに相當の生活に外見を張つてゐる家庭等でも內心ホット安堵の吐息朝鮮迄りでも此の態を見ると內地許りでの恩惠じやないかと頗る羨望して眺められた氣味があつたが貿出期が迫つて來ると何んでも朝鮮へも外米が輸入されて貧乏人を助ける許りでなくお蔭で一般の米の値も下げて遣らうとの計畫になつてゐるとか來れば幸ひであるがそれでも內地の樣には安くは買へぬ運賃も懸れば商人の利益をも加算せねばならぬので內地で云ふ樣に一升十八錢や十七錢では手に入らぬらしい其筋から仁川、京城、釜山等に於ける外米の引値を示して來た處に依ると神戶で購買の分は

釜山は一石に就て

二十一圓十五錢で仁川では二十二圓六十五錢、京城二十二圓八十五錢と云ふので關門で購買のものになると釜山二十一圓四十九錢、京城は二十二圓十九錢で仁川は二十一圓九十九錢處が此の値で仁川に輸入して相當の賣行があるか否やといふに現在の朝鮮の米價では此の外米の仁川著二十一圓九十九錢は高過ぎて賣行の見込みが無い、といふのは朝鮮では滿洲粟といふものがあるからである

滿洲粟は十九圓位

だから安きに著く貧者の習ひで到底割高な外米の賣行が捗々しくあるまいとの見解である試みに滿洲粟の輸入された數量を先月の仁川稅關統計に依ると九百九十四石も來て居る其他一般の米價の比較關係もあるだらうが採算すると三等神力よりも先づ二圓安位のでないと見込みが無い而して三等神力が幾何かと云ふと二十日の相場では二十二圓から二十一圓八十錢だから之に二圓安と云へば外米は二十圓か其以內で無いと算盤が執れぬ事になる

若し此位ゐの値に

なると七萬や十五萬石位ゐは賣れるとの見込みらしいが果して望み通りに値鞘が合ふだらうか尤も外米は輸送の上から見て仁川の穀物業者は其の輸入を歡迎する意があるらしい、と云ふのは今日在米を輸出せんかと頭を痛めて居る際若し十萬乃至十五萬石の外米が這入つて來るとしたら歸りの船を利用して夫れに苦心して居る出米を積み込むに便利を得るから

安い米を引て高い

米を輸出すると云ふ地方經濟の原理に叶つて居るのである然し乍ら米價も漸次に下向き特等二十八錢五厘の小賣相場も最近に二十八錢に下り之から下り坂にならうと云ふ昨今果して比較的に高い外米が來るか否か疑問である（仁川）

◎大正水利通水式

新義州大正水利組合及び不二農場にては來る二十六七兩日竣工式を擧行する事となり當日は種々の餘興等あり盛大に行ふ由（新義州）

◎貸家成金譚

平壤の家屋拂底甚し

平壤　現今の平壤は著しき速度で發展しつゝある其の一面に於ける人口の增加に連れて之に伴ふ家屋が不足である高い屋賃を出しても借る家が無いから仕方がない平壤に住む人は皆出來るだけの窮屈を辛抱して外見一家族かと思ふ位な一軒の家に五家族も六家族も共同生活をしてゐるのがある殊に近來物價騰貴の影響で家賃引揚げを實行し場末の不便極まる而も水道も便所も勝手も付いてゐないな小さな四疊半一間位な家を七圓も八圓も貪り取る家主がある。斯んな有樣で若し新に家作が出來ると堅も盡らない中から借り手が敷金を出して約定し又た家が空いたとなると直ぐ借手がついて其度每に家賃が騰る、それでも需用者が多いから止むを得ない家主自身は溫突にもぐり込んで其處此處に貸家を持つてゐて人知れず懷ろを膨らませる者も澤山ある、少し場所の好い所だと最初平壤で作り上げた家が二千圓で賣れる、斯んな例は少くないとは何んと恐いものであらう（完）

……な人騷に成したるが微動計には……豆川より乘れる鮮人男五十歲位の……地震波動を記錄せり初期微……者瀕死の狀態に陷り南大門病院に……二日朝東京にて病死の報ありたり（大阪特電）

……三等（二百九十名）……三等（百名）

……廿七日……廿八日……廿九日……卅日……但何書何號と明記に限る……京城日報編輯局讀者文藝係

▲原色版▼

金剛山勝探繪葉書（六枚一組）定價三十六錢　郵稅二錢

朝鮮名勝繪葉書（三枚一組）定價十八錢　郵稅二錢

金剛山の分は萬物相の朝霞、元山港の朝、海金剛の龍淵の秋、赤壁江の朝、溫井里の夕

朝鮮名勝の分は水原、大同江、金剛山の玉龍洞を實地に描寫したるものに其の筆致の優を加ふるに最良の紙質を以てし印刷は歐米の夫れに比し決して遜色なき鮮麗なる又得がたき良品なり。

京城太平通一丁目　京城日報社代理部　振替京城三〇〇番　電話（構內十八番）

◎月やく

月やくとまり不順のため食物胸につかへ時々頭痛めまひ足腰下腹痛み逆上頭痛眩暈して何となく工合惡く心配の方は幾度用ひても效なきにカヌ他の藥に迷はず私方へ返信料添へて申込あれ必ずなおる妙藥な人助にお知らせす。

東京四谷信濃町停留場前　森田屋

質　倉庫完全　債券買入　杉本質店　京城櫻井町二丁目　舊花園町　電話三一〇三番

大連燒酎

先づ一瓶を求めて他品に超越せる芳烈なる香味を試みよ

特約販賣店　仁川　河野竹之助　木浦　阿部儀右衛門　同　山口幸三郎　釜山　增永榮三郎　同　山邑支店　鎭南浦　吉富清助

釀造元　大連燒酎製造所

商標登錄

七日ツヤタラ鏡をどらん色白くなるゲンソ液

今東京で大評判の元素液色黑き顏赤き顏日ヤケおもしろいヤケ、アレを防ぎキメをコマカに眞に色白く美人美男子となる全國の藥店小間物化粧品店にあり近所に品切の時は切手代用御送附あれば送品す送料內地八錢消印卅錢壹拼廿錢　東京神田和泉橋際松本藥店

小壜二十錢　中壜四十錢

今晚より『黃金館』に於て華々しく開演の松旭齋天勝曰く

いろ〳〵試して見た內外の香水中品の良い香の良い保ちの良い香水は

原料香水　オリヂナルが一等です

本舖　東京水天宮前　安藤井筒堂

川魚一式

本日より仕出仕候　京城旭町一丁目電話二〇四六

會席御料理　權平庵　中井ゆく

京城古市町電話二七四六番　畑兄弟硝子工場　主　畑六一

瓶類　工場特製人蔘エキス瓶に限る其他一般の御注文に可應候

贊化病院　京城明治町一丁目　電話二四一番

內科　小兒科　入院隨意　無料施療す　每日五名を限り

醫學博士　古城憲治

仁川　京城　白神洋行

鐵　鋼材　浪板、平板　針金、洋釘

ペイント、油類一切　コークス、セメント、耐火煉瓦、モルタル、スコップ、シャブル　帶革、ロープ　機械、工具　附屬品　其他

新田帶革總代理店

發芽保險附　桑種子販賣

郡農會並に大正六年武西式葉摘器　一報次第直に送付仕り候　一個四十錢送料二錢

福山市吉津坂　西上種苗園

內科　呼吸器病　胃腸病

小兒科　婦人病

京城若草町大通り　今村醫院　電話一八三一

腦神經病特効藥

キツト効驗現る！　一週分を試みよ！

健腦丸　腦病良藥　田村博士發明　KENNOGWAN

腦、神經衰弱症

大酒家、喫煙家、常に頭腦を過勞する人々よ。常用せば怖るべき中風卒中を未發に防ぎ便通を快くし記憶力を增進す

主効　▲腦充血　▲逆上　▲頭痛　▲腦膜炎　▲耳鳴　▲眩暈　▲神經痛　▲健忘症　▲腦卒中　▲不眠症　▲便秘

內科　胃腸病　診察夜九時迄

京城本町一丁目　石川醫院　電話二二三

不時の外出にも

金鵄香水

つけたハンカチ忘れ給ふな

明治三十九年八月十八日 第三種郵便物認可

塚原ト傳

第八十四席　悟道軒圓玉口演

岩成主税助左迺の一言に白妙も今更の如く當惑して差俯向いて言葉もなし、岩成重ねて脅しつゝ賺しつして何やら一封の包みを與へて立上り、其儘にして表の方へ立去りました、跡に白妙ホッと吐息を吐き『恐ろしい岩成殿の奸謀、初め宮仕へに上る折からさうした企でのあることも知らねではなかつたが御寵愛を受けた將軍家を何うして妾が御生命を縮められやう、出來ぬといへば妾を殺すといはうが譬へ生命は奪られても之ればかりは何うしても出來ぬ、思へば妾の身ほど因果なものは亦とあるまい、實の親には生れて間もなく別れ名だけは知れど何國に居るか知れず葉の上から貰はれて育てられ丈宮越源右衞門といふ親は何うした譯やら非業の最期を遂げ義兄の左內のために丸條の廓へ身を沈めたのは十四の年、其れから五年の間の苦界の勤め、漸々岩成殿に身請をされ御所へ御奉公するやうになり嬉しいと思ふも束の間、恐しい奸謀の道具に使はれて今は斯んな憂目を見る、初めて戀しいと思つた半之丞樣は妾ゆゑにあのやうな御最期、アヽ思へば此身の罪といふものは何程積つてあるのやら、定めし未來も地獄の苛責を受けるであらう、其れを思へば一日も早く此世を遁れたい、平家物語で讀んだ祇王や佛御前のやうに浮世離れた山里へでも入りたい…』と泪をホロ／＼流して居るのは尤も千萬實に不憫な境遇の女で厶います、思ひ餘つたものか翌日になつて將軍家には保養旁々清水へ參詣と願つて侍女仲間を七八人連れ微行で、參りましたのは山科の興正寺といふ寺で當時の住職顯尊上人といふ人は積德の聖であるといふことを聞き知つて居りますから此人に就いて自分の苦を拔いて貰はうと思ひ其寺へ參りました顯尊上人は其頃七十餘の老僧でありましたが白妙の望を聞て本堂へ案內してジッと其面を見詰て　顯『ハヽア大分其方は心の中に苦しみがある樣子、懺悔のために參られたか　白『ハイ懺悔もしたし心に餘る苦しみをお上人樣の御力を以つて除いて頂きたく存じまして伺ひました　顯『ハア拙僧は固より世外の身何の障りもないから悉とく打明けなさい　白『實は妾は室町將軍家の御側近く召使はるゝ美津と申す女斯樣々々のわけ……』と身の素性より今の心の苦しみを、打明けて話しをいたしました、上人眉を顰め　顯『ア、お氣の毒な境遇御心中お察し申す、さりながら極惡重人無他方便とも念佛衆生攝取不捨とも如來は仰せられて決して惡人なりとも見捨てはなさられ、分けて女人は罪深しとは申せども彌陀の救ひに漏れぬ者はない、速やかに懺悔をすれば生れ代つた清淨な女子となる、決して迷ひなさるな　白『有難う存じます、しかし岩成の頼みを聞きませぬ時は其恩義を忘れるやうなものさりとて其奸謀には同心も出來ず所詮身を捨てゝとお詫のため、其兄上の主水殿の手に最期を遂げた京極半之丞さまへ思ひますがなるべくならば妾ゆゑに懸つて死にたいと考へますが之れで罪が消ゑませうか……』顯『マア待て／＼強ち其主水の手に懸つたからつて罪が帳消しになる、懸らぬから罪が消ゑぬといふ譯でもない、死ぬにも時機がある短慮をなさるな、先づ御身のためを計れば寧ろ身を退ぞいて寺へでも入るが宜い、まア二三日緩くり考へてまた來なさい其上の相談にするから』と顯尊上人に說かれて白妙も少しは胸の惱みも晴れ其日は暇乞ひをして立歸り、丁度西洞院松原通りへ來ると一人の少女が癪でも起つたと見ねて道に打倒れて居る、之れを介抱して連戻つたのが一つの奇緣。

牛乳　朝鮮ホテル病院御用　京城東四軒町　岡野牧場　電話一〇六九番

五月廿五日九星　舊四月十六日壬申　本命一白　北平先勝

▲一白　用心深く反て疑を受けんとす新事見合西方は吉南は凶▲二黑　欲のあはぬか有日新事手控爲事は吉新取引は用心せらるべし▲三碧　親切なる日轉居入學求職名弘金件造姻姻訴訟の和を乱る等萬吉▲四綠　好運の日轉居入學求職名弘金件建築婚姻造作▲五黃　一寸談を受けんとす新事手控爲事一切のせわ事を禁ず▲六白　遠き敵自ら來るの日萬事で利有待人遠く方來る▲七赤　祿顯を得る日轉居開業入籍弘求職金談訴訟勞業等萬吉▲八白　動金義の事在日新事手控爲事は吉萬事等にせらるべし▲九紫　入組には入組み生ぜんとす爲事手控爲事は吉小兒は生注意の事

外科一般　皮膚科　泌尿器科　花柳病科
院長　安部修三
京城永樂町二丁目金光敎會隣　安部醫院　電話四一九番

▲双眼鏡▼
◎十五形六枚玉金十二圓
◎十三形六枚玉金十一圓
送料鮮內十二錢　外三十錢
右僅少荷著至急御下命願上候
京城太平通電話構內一八番
京城日報社代理部　振替京城三〇〇番

腦病良藥
岡田醫學博士証明
のぼせ引下げの良劑
レーベン
五十錢　八十五錢　一円六十錢　三円也
各藥店ニアリ
本舖　東京　中南定太郎

演藝案內

早川演藝部直營　活動寫眞常設館　有樂館　電話(局上)五九七番(局下)二〇五番
東京小林商會朝鮮一手代理店　米國ユニヴァーサル會社特約
△五月二十九日より特選三大名畫 △米國ユ社スクリーンマガジン第十一號 △米國ユ社ジョーカー喜劇戲劇ダイヤ ○米國ユ社パイソン映畫 猛獸活劇『夜の影』全二卷 ○米國ユ社レッドフェザー映畫 社會劇『鹽か肉か』原名心の糸 [illegible]

京城本町　壽館　電話一〇五〇
△五月二十三日十日目銀畫 ○新派悲劇『春雨』全四卷 [illegible]
▲浪花節　市川小梅　京一座開演 ▲神崎興五郎生立 辨天小僧吉之助召取り 前狂言 切狂言 [illegible]

櫻井町　大正館　電話八七三
日本活動寫眞株式會社朝鮮代理店
○宮古二十四日より新派喜劇提供 △米國ヤーストン會社作 ○滑稽『デブ君の胸燒』全二卷 △丁抹ノルヂスク會社秀作 ○泰西活劇『焰の塔』五千呎 △山本、秋月大合同劇 ○新派悲活劇『蚊やり火』全四卷 ○俠劇『揚卷助六』全三卷 [illegible]

明治町一丁目　浪花館　電話二六〇番
△五月二十五日より開演 ○東京浪界の新派 吉川家辰右衞門 ○關西浪界青年花形 千歳家九州男 [illegible]

黃金館　出張　京城壽町　壽座　電話五七八番
△(合同競演會) △(前座員數名出演)▲義士傳(若虎)▲幡隨院長兵衞(芙蓉)▲乃木將軍、金剛士產(辰右衞門)▲村上喜劍、寬永三馬術(九州男)

▲喜劇『鬼小島彌太郎』 ▲米國オルトン會社作奇怪偵探秘劇 ▲連續『ミラの秘密』全二十一卷 ▲『寶船』全三卷 [illegible]

りん病　消渇で困る方に手切
三錢送れ自宅で秘密に治す妙藥を入助けに無代でお敎へ致し升
名古屋市南かじや町　武藤龜吉

汽車

京釜線(南行)　同(北行)　湖南線(南行)　同(北行)　京義線(北行)　同(南行)　兼二浦支線　京仁線(仁川行)　京元線(北行)　同(南行)

[illegible]

▲新荷着▲
▲本セル　金拾七圓五十錢
▲錦砂縮緬兵兒帶　金九圓八十五錢
▲單羽折地(男物)　新柄　自金拾七圓八十錢　至金廿五圓
▲絽男羽折(縞無地)　新柄　一、金拾壹圓五十錢　二、金拾四圓五十錢　三、金拾八圓五十錢
▲綿セル男女物　柄御好み次第　金壹圓九十八錢　金參圓八十五錢
送料朝鮮內十二錢外三十錢
○御注文の際は男女年齡及び價格御申越し下され候はゞ必ず好みに適當の柄見計ひ御送り可申上候
織元特約販賣　京城太平町一丁目　京城日報社代理部　電話長六〇九構內十八番　振替京城三〇〇番

診察時間　自午前九時至午後六時　初診の御方は可成午前中
京城長谷川町一丁目(朝鮮銀行裏門前)　シメノウチ齒科醫院　電話八一二番

醫化學器械一式
藥種賣藥卸商
Ⓚ　仁川本町　北島藥店　電話三三四・四四
京城本町永樂町角　北島藥店京城支店　電話七六一

內外科　小兒科　花柳病
京城本町二丁目(壽館前)　電話二一六番
高井醫院
院長　正六位勳四等功五級　高井貞治
副院長　千葉醫學士　松崎正彦
診察自午前九時至午後九時　日曜祭日正午迄

司法大臣松室致閣下題字
京城地方法院所屬辯護士法學士　加古貞太郎先生序文
舊韓國財政顧問附事務官　小笠原寬先生序文
法政大學校友　關西大學校友　越智唯七編纂
發賣元　京城日報社代理部

新舊對照　朝鮮全道府郡面里洞名稱一覽
大正七年一月一日現在　正誤表附總クロース金文字入菊版千百五十頁定價金三圓郵稅十八錢
本書は府郡廢合の整理と既に結了したる土地調查局の調查により確定したる朝鮮全道の行政區域の沿革を對照し錯綜混雜せる沿革を明にしたるものにして一目瞭然たるもの道、府、郡、島廳及面事務所の所在地を示し、末尾に朝鮮の沿革、日、鮮、清、西曆の詳細なる對照年號を示し管區數、人口、戶數、道路里數、各道の廣袤、交通、產物名稱、舊跡、溫泉其他の概況を掲げ
本書は官廳執務上を初め政治家、實業家、學者、交通、產業其の他苟も朝鮮に關係を有し朝鮮に精通せむとする士の須臾も缺くへからさるの必携書なり
發行所　京城日報社代理部　京城太平通一丁目　振替京城三〇〇番

京城日報
第五版
二十四日朝刊 (朝夕刊を併せて八頁)
發行所 京城太平通一丁目 京城日報社
發行兼編輯人 奧田直毅
印刷人 小川三之介

英文朝鮮總督府施政年報外字新聞批評(下)

大正七年一月十五日發行北米ニユー・ザーシー州ニユーアーク、イブニング、ニユース新聞所載

文明一層朝鮮を刺激す

朝鮮の首都京城に於ける朝鮮總督府の編纂に係る朝鮮總督府英文施政年報は毎號趣味深く優雅を極めたる出版物なるが斯の往年一の隱遁國として世に知られ今や日本島帝國の一部に屬せる朝鮮に於て目下遂行せられつゝある事物に付必ずや何等かの新消息を與ふるものにして一千九百七年同年報創刊以來其の記述する所を通覽すれば西洋文明が意想外の進入を爲せるを見るべし

三年前迄は朝鮮全土に於て僅に二三臺の自動車京城に在るのみなりしに大正五年度年報に依れば各道に於て公設交通機關に使用せらるゝ自動車五十四臺に增加し其の他私用に屬するもの十一臺あり從て之が取締の必要を生じ今や多年亞細亞中最も文化に後れたる國と認められたる朝鮮に於て自動車取締規則の發布を見るに至れり其他內鮮兩國の事情に通ずる年報讀者の見る顯著なる變化として感ずべきは風紀取締の範に於て列擧せられたる不正營業中藝妓の項目あること是なり朝鮮及び日本に於ては藝妓なる者は往古より榮譽ある職業と認められたる事實に鑑み此の一事は以て本年報編纂の局に當れる官憲の道義的感念に何等かの變動を生じたること疑を容れず日本が朝鮮を併合したる當時は朝鮮人は確に亞非利加土人を除くの外世界中に於ける最貧窮の人種にして一錢の金も之を貯蓄して其の利益を享受することを得ざりしなり然れども今や地方金融組合二百四十箇所あり該組合員にして農業、工業、其の他の目的の爲資金に借入れたるもの六萬五千七百四十二人に上れり想ふに日本が最近朝鮮人に與へたる諸般の便益を詳述することは此の百六十頁の年報を以て能く盡す所にあらざるべし

獨逸の產業と商權擴張策(四)

賀田直治

獨逸勃興の動機及び歷史(四)

戰後千八百六十六年八月議會を開きビスマークの獻策に依りて、從來の非立憲處置に對する引責案を議事に附し、大多數に依り協贊の決議を經たり。即ち此の事實に依り北獨逸の一致、普王の威權乃至ビスマークの聲望を察することを得べく、又實際に獨逸勃興の基礎を作りたるものは此の議會政策の成功に在るを觀るべし此の時に於ける普王の演說に左の如し

豫算を確定するに豫め議會の協贊を要することは憲法の明示する所、而も三年以來此の成規の手續を省略し、斷然軍備を擴張したる所以のものは實に國家の生存上已み難き必要に迫まられたるが爲めにして、自ら好んで非立憲的行動に出でたるに非らず。而も此の軍備擴張が丁抹、墺太利の兩役に絕大なる効果を與へ、前古未曾有の大捷を博することを得たるを思はゞ憲法上些少の過失は、優に此偉勳を以て賠償するに足れり云々

斯る演說に接し、議會が直に大多數を以て協贊し、從來になく衆議院の確執を一掃するを得たるもの實に國民の態度及び意氣の大にして壯なるを看取し得べきなり。彼の小仕掛にして議論好きの國民の如き、到底斯る英斷を認容するの餘裕を有せざるべし。

以上の如く、北獨逸聯邦は確然成立したるも、南獨逸は未だ此の聯邦に加はらず、前途尙ほ容易なる形勢には非ざりしなり。其の完全なる統一を實現せしは、實に千八百七十年の普佛戰爭に大捷を博せし以降に在り。即ち此の勝利に依りて五十億フランの償金とアルサス、ローレンの二領土を割讓せしめ、ヴエルサイユ宮殿に於て獨逸皇帝の莊嚴なる即位式を行ひ、茲に獨逸帝國の建立を確實にするを得たり。以上一貫する所の發展原因は、即ち人物の力、戰爭の利用並に國民勤勉の集合にして、最も强固なる聯邦帝國たらしめ、併せて將來に於ける大發展の實力を此の間に涵養するの機運に至らしめたるもの眞に故ありと謂ふべし。斯る形勢を承けたる以降の獨逸勃興の進程如何、要するに以上の基礎的進步の連續にして更に現皇帝ウイルヘルム二世の如き英主を得、名將賢相之を輔くるあり、國民亦一致協力、學術、產業に努力せる等の實に近來稀有の目覺ましき活現象なりと思惟す。以下普佛戰爭後の狀況に就き陳述すべし

●普佛戰爭後に於ける內政●經濟政策の成功●

一、ビスマークの平和政策、國家社會主義、保護政策、幣制改革の實現。

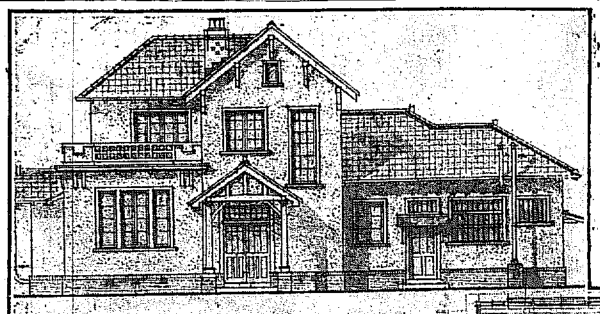
二、リストの國民經濟論と保護政策。

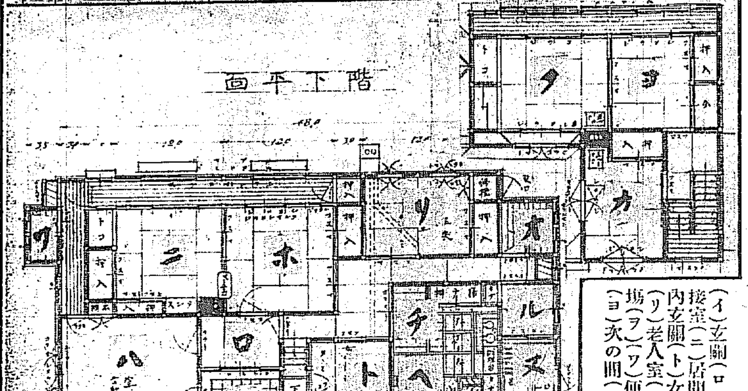
●普佛戰爭後に於ける外交政略及び軍制の發達●

一貫せる外交方針はフリードリッヒ大王の「秘密は政略上、軍事上缺くべからざる道德なり、吾人は出來得る限り吾人の計畫と野心とを隱す事に注意せざるべからず」に基き、ビスマークに依りて遺憾なく發揮せられたり、即ちビスマークは非常なる外交的天才を有し巧に外國の嫉視を避けつゝ自國發展の目的を遂せり即ち(い)普佛戰爭に於て巧に佛國を孤立せしめたること(ろ)危險なる隣國との國交に注意し、即ち墺太利と結び、東方問題に著手し獨、墺、伊の三帝同盟を成立し三國の使嗾に依り露土戰爭を煽動發生せしめたること(は)外交の背後に武力を蓄へ成るべく怨根を負はずして巧妙なる手段を運用したること(に)モルトケの參謀本部計畫及び陸軍の擴張と連絡して外交策を行使したること(ほ)軍國主義の根帶として國民教育の普及に努力せること

懸賞募集 防寒建築選外佳作案

京城 宮島貞吉氏案





略說明

建坪階下三十九坪三合五勺、階上十五坪八合七勺、二階建としたるは地坪並に延坪に對する工費を節約し得たる利益と眺望及び風通し良き室を設けんが爲なり唯小兒室を階上に配置せし丈人に依り議論あらんも階段は極めて緩勾配とし昇降の便を圖りたれば既に通學せる兒童の部屋に宛つるも不便なかる可く其未だ通學の域に達せざる幼兒は老人室、茶の間等に遊戲するものとす居間茶の間は造り付『ペーチカ』を使用す應接室は置ストーブとす老人室及び女中室は一部溫突、一部疊敷とす二階は小兒室、客室、次の間共置ペーチカ使用とす臺所は日光を導きて採暖及び消毒し南側に面して硝子屋根を設け引窓式とす玄關所便所等總て腰羽目張とし拭掃除に便ならしむ各室の塵埃を掃出す爲め手洗所下及び便所に掃出口を設備す各室の換氣は前記建具の部に記載せる方法を以てし臺所浴室等は欄間又は窓硝子障子を開閉して行ふ

(イ)玄關(ロ)取次の間(ハ)應接室(ニ)居間(ホ)茶の間(ヘ)內玄關(ト)女中室(チ)臺所(リ)老人室(ヌ)浴室(ル)脫衣場(ヲ)(ワ)便所(カ)小兒室(ヨ)次の間(タ)客室

清溪川の浚渫は何時著手するか

槐翁

○京城唯一の排水道清溪川は、堆積せる土砂を、多年浚渫せないので、毎年雨期になれば、二三時間の大雨にも、河水汎濫して、濁浪は遠慮會釋もなく、附近の民家に浸入して、壁は崩れ、道路は破壞され、その濁浪の過ぎ去つた跡には、床下にも、庭にも、汚物が狼藉して、目も當てられぬ慘狀を呈するのである。而かも此の附近の住民は、槪ね貧民なるを以て、破壞された溫突さへも、修理するの餘力なく、慘めな生活を送るのであるが、斯かる時に、傳染病の續出せぬのが、寧ろ不思議に思はれる。

○清溪川は、京城の大動脈である。これが能く通ずると否とは、市內の血管たる幾百の溝渠に、影響を及ぼすことが頗る多い。彼の櫻井町、黃金町、敦義洞、授洞、寺洞等に被害の多いのを見れば、其一般を推知することが出來るであらう。その公衆衞生の上に重大な關係を有することは、吾人の贅々を要せないが、京城の市街美の上から見ても、實に重要なる位置を占めて居るのであつて、朝鮮の首府たるこの京城に、年々洪水の出ることが、實に恥辱と謂はねばならぬ。

○舊韓國時代でさへも、清溪川の浚渫には、最も重きを置き、殊に浚渫都監と稱する役所を設けて、三年目に一度づゝは、必ず浚渫を行つたものである。それが十幾年の間、一度も大浚渫を行はないのであるから、一雨毎に上流の山間から、流れ出づる土砂は、益々此川を埋めて、甚しき處は、川から道迄僅かに二三尺を餘すに過ぎぬ處さへあるのである。

○一昨年頃よりけ、市民も堪り切れなくなつて、大分騷しく言ふ樣になり、府當局に於ても、等閑に附すべからざる問題として、之に要する豫算案を、第三十九議會に提出したのであるが、國會の解散に依りて、折角提出された豫算も其儘となり、市民の落膽は、決して一通りではなかつたが、幸に今期議會には、無事に通過したので、市民は、昨年にも增して、その浚渫工事の一日も早く著手されんことを、鶴首して居るのである。

○最早今年も、五月の下旬となつた。八月上旬の雨期までには、餘す處僅かに二箇月餘に過ぎぬ。吾人は、前期議會に、豫算が提出された時から、豫算さへ通過すれば何時にても著手する丈の準備は、既に〳〵整つて居るものと心得て居つた。而かも今日まで、工事に著手の模樣のないのは、まだ準備の出來ないのではなからうか。若し是れから準備にかゝるとでも云ふとならば、吾人は、府當局の緩漫を、已むなく責めねばならぬ。

○勿論五年の繼續事業なれば、第一期の工事が、どれ丈市民の苦痛を減ずるかは、吾人の知らざる處であつて、未だ多きを望むことは出來ないが、浚渫に著手したと云ふ丈でも、市民を慰むるには充分である。要するに吾人の欲する處は、議論ではない。一日も早く、之が浚渫に著手せられんことで、是實に京城人士全體の熱望する所である。

心靈界

最近の世界大戰及其後に於ける內外各派の思潮の推移等を公正にして權威ある一般思想界に紹介せんとする向は二錢切手封入又は往復ハガキを以て本社『思潮界』を求めよ見本として進呈すべし別に精神治療醫學治療等に從事する者若くは經世教育政治社交商工業等に從事し又は子弟を有せる父兄は此好機を逸して千載の悔なからんことを

東京京橋區築地一ノ六 電話京橋二一〇七番 中外出版社

婦人界

附錄 ◎梅雨晴(二頁大)(美人畫)…桐谷天香
△閑院宮妃殿下の御話 △本社主催婦人講話會 △英國婦人の戰時活動 △廢物利用の品々 △赤十字社總會 △田尻市長の家庭 △花を買ひに △お菓子拵へ方

◎美風を作るは婦人の任 女子商業學校監 嘉悅孝子
□私の試みる臺所經濟……(佐藤貞子) □子供の癖の直し方……(久門鶴裕) □若い婦人に多い憂鬱症……(下平尙) □著者になつた子供の養生(藤井孝子)

◎食物と教育の關係(大江高等女學校長)
□病夫を看護し子供を育つ(寺木はま) □家事の隙に出來る內職……(つる子) □夫と共に米國で働いた私(とめ子) □女で玩具店を開くには……(吉村幸夫)

每號附錄(その一)
家庭の重寶 臺所の卷
龜井割烹教場主 龜井まき子
四六判三十二頁 本號より每號添ふ、但し本誌をお買ひになつた方は此の附錄が六ヶ月ためると一冊の立派な本が出來ます

◎長篇小說 野菊 巖谷小波
□戒むべき婦人の虛榮……(平沼博士) □我子の敎育を過つた實例(懸賞發表) □六月のお化粧の仕方……(遠藤波津子) □洋傘はどんなのが宜いか(婦人記者)

◎長篇講談 押上の鶴 一龍齋貞山
□三度の食事を美味しく食べる法…… □手輕に出來るお惣菜とお菓子…… □たやすく出來るエプロンの拵へ方 □子供に話して聞かせる話……

定價 ◎一部貳拾錢(郵稅壹錢五厘) ◎半年特別號共壹圓參拾錢 ◎壹年同貳圓五拾錢

東京京橋區南傳馬町一 振替四千九百番 東京社

明治二十八年創立 時計及蓄音器卸商 TRADE MARK K 京城黃金町二丁目 喜多金光堂 電話一〇一五・替振京城七八二

宮內省御用品本品の眞價は既に社會に定評あり種々の名稱を附したる類似品多し本品の軸部にはSWANの英字刻印押捺せり
スワン萬年ペン
到る所の文具店に目下販賣中買ふ人の德なり 最寄販賣店に乞御用命 目錄無代進呈 大阪東區平野町二丁目 スワン大阪出張所

六月一日より三日間
夏衣新柄 よせぎれ 見切反物 大賣出し
京城 三越呉服店

朝鮮總督府裁判所書記兼通譯生 普成商業學校講師 西村眞太郎著
日鮮會話精通
袖珍總クロース頗美本◉七百餘頁◉定價一圓三十錢
諺文の素讀を學修し得たる人士は速かに本書を購求せられむ事を勸む
凡そ自己の知らむと欲する朝鮮語は如何なる言語と雖も悉く本書を繙きて知る事を得べし
眞に本書は萬般の會話例を網羅せる一大辭典たり。語數の豐富、譯方の正確、說明の親切。會話の實際的なるは本書の特色なり速かに一書を購求して熟讀あらむ事を祈る
發行所 京城太平通一丁目 振替京城三〇〇番 京城日報社代理部
取次所 京城本町一丁目 大阪屋號 京城本町二丁目 巖松堂

新苧値下廣告
謹啓時下新綠の候各位益々御隆盛の段奉大賀候偖而今回弊社製品新苧(俗稱漢陽苧)を從來の定價より五分引にて御需用に可應候に付多少に拘らず御用命の程伏而願上候
京城並木町二七六番地 京城織紐株式會社 電話長一一八八番

何人も必讀すべき生殖器圖解全書 四百頁定價六十錢 頗美本郵稅金
圖解 生殖器醫書
之れ斷じて空前の良書 天下の珍品
本書は努力會の副業發行にて非賣品たりしを發賣したるもの也
生殖器に關する著書多し、されど其の書は多く麁暴にして親切なるものありや、男女の生殖器構造より妊娠及避姙、疾病自療法等々圖入說明をなし、一見何人にも解し易き樣にし、更に人倫の大義なるを明にして以て社會の煩悶せる男女を救助せんとす何人と雖も本書を讀まばその効果に吃驚せむ
振替東京三三〇八一 東京神田裏神保町六 三德社

寫眞は目下西伯利の天地に活躍しつゝある反過激派の總大將セミヨノフ大尉であるが其の官職は一陸軍大尉であるが其の部下には少將一名と大佐四名以下多くの武官がある彼は後貝加爾の出身で本年僅かに二十八歳であるが其の毅然の態度なこは御覧ハ通り天晴れの大將振りを發揮してゐる外に其の父こそスラヴ人であるが母は蒙古人の女である（長春）

◎小露西亞の新政府

獨逸公報に據れば前小露西亞政府は愈々兵權、政權一切をスコロパトスキーの新政府に繼承せしめる事を承認したるが新政府は獨逸政府より各種の借款として七億五千萬留を交附せらるべしと（哈爾賓特電）

◎小露革命の兵火

小露西亞に於て革命起り各市街は兵火の中にあり此革命は反獨逸の主張の下にスコロパトスキーの內閣を破壞せんとするものなるが獨逸はスコロパトスキー擁護の爲めクーデターを斷行し獨軍をキエフの農民集會場に闖入せしめ續々捕縛し爲にキエフは市街戰を續けつゝあり（露都電報）

◎條約批准時機通告

維納來電＝墺太利外務大臣は莫斯科政府に對しブレスト、リトウスク條約が今や批准の時機に達せりと通告せり（哈爾賓特電）

◎ブレスト、リトウスク條約と露紙

過激派機關紙プラウダツ宣言して曰くブレスト、リトウスク條約は獨逸の爲め公然蹂躪されたるを以て該條約は最早終局を告げたるものと考ふ可きなりと（倫敦電報）

◎ホルワット長官の宣言

同盟罷工主謀者十二名の放逐

ホルワット長官は十九日左の宣言を爲せり東淸鐵道は支那と特殊の關係を有する故鐵道が正則に運轉しつゝある間は支那と良好なる關係あるを得たるも時局の結果支那は附屬地に自國の軍隊及警官を入れ遂に露國人に對し壓迫を加ふるに至り露支關係は頻りに緊張するに至る十六日の同盟罷工に對し支那側は最も強硬なる抗議を提出して秩序紊亂の罪ある者は個人と團體なるとを問はず逮捕す可き旨宣言するの餘儀無きに至れり無責任なる一派の行動は滿洲に於ける吾人の地步及び事業を全部破壞せんとす吾人の事業は普通に解釋し國家に對し有する予の責任は是等數名の有害なる行動を阻止せざる可らず此故に予は東淸鐵道從事員同盟會中央委員部を閉鎖し代表者大會を禁じ且つ過日の同盟罷工の主謀者ワシーレンコ以下十二名を滿洲外に放逐す（三日以內に行ふ事を命ず（長春特電）

◎東淸鐵道罷工者側の激昂

過般の東淸鐵道同盟罷工關係勤務者に對するホルワット長官の處置は非常なる激昂を惹起し罷工者は二十二日大會を開き退去命令を發したるは不都合なりとし強硬の抗議を提出する決議を爲せり（哈爾賓電報）

◎前青島民政長官

前獨逸青島民政長官ギュンテルは富永通譯外憲兵一名に保護され郵船西京丸にて廿三日門司へ入港せり右は今回俘虜として我官憲に收容する事となり德島縣板東に向ふ途中なりと（門司特電）

大阪財界便り

◇本年の裝飾品狀況 本邦 [illegible] 入るが爲め之等取引は殆ど皆無となるが故に海外よりの註文減切り [illegible]

[illegible] の銅板匯高は一九一六年 [illegible] の材料用銅板二百八十萬噸なりし [illegible] 造船業に伴うて激增せる爲め一九一八年三 [illegible] 四月頃迄に新設銅板壓延工場の全 [illegible] 大規模なる造船計畫に要する船體及び貨物等の材料充實を見るを得 [illegible] 長期に亙るべしと

▲豆粕相場不引合 稻肥 [illegible] するやは一疑問にして即ち產地に [illegible] 日本相場が引付けらるゝかの點に [illegible] 界の立場としては是等の手段も行はれず要するに農家必需の關係上 [illegible] 內地品は九州方面職工不足にて生產減退し居れる爲め市場依然品薄 [illegible] り盛に輸出されつゝあるが本品は米國に於て主として淸涼飲料化品の [illegible]

◎露國義勇艦

露國義勇艦スビザノ號は支那勞働者四百名を搭載し上海に來り其歸路に就かんとするや北京露國大使は是れを抑留したるが右は武器搭載の嫌疑ありたる爲めなるを以て其無きを確め廿二日釋放せしに依り同艦は浦鹽に向ひたり（上海特電）

◎群山棉花創立

群山森菊五郎、大澤藤十郎、中柴萬吉外五氏發起人となり棉花買入綿業を目的とする資本金二十萬圓の群山棉花株式會社創立に決し二十三日附設立認可申請書を當局に提出したり（群山特電）

◎隈部警務總長著安

關東都督府隈部警務總長は檢閲の爲め二十三日午前六時半來安二十五日迄滯在の豫定なるが驛には官民多數の出迎ありたり（安東特電）

◎山口高商生見學

山口高等商業見學團四十名は二十三日午前六時半來安一泊の上二十四日南行の豫定（安東特電）

◎京管利得稅

府當局の說明

大正六年八月朝鮮鐵道が滿鐵に併業せらるゝと同時に官營鐵道が社營となり隨つて課稅の如きも法人規定を適用す可き事となり今回朝鮮線營業所在地（驛ホテル及び倉庫所在地）の各府廳は

▲營業所得稅 に對する課稅を爲す事となり目下各府廳より滿鐵京城管理局に管內營業所の利得申告を請求中なるが此の利得額に關しては他の法人利得の如く簡單なるものに非ず即ち朝鮮線利得稅率は投資額の六分を收益より控除したる殘高を利得として受けしに之を本社と折半したる額を各府に按分したる申告額に依りて定むるものなれば事面倒なりと云ふべし本件に關し府當局の說明を聞くに滿鐵京城管理局は未だ決定の域に進み居らず目下之れが賦課に關する諸種の

▲事務審議中 に屬し發表する迄に至らざるも元來滿鐵の利得に對する課稅の一件に就いては既に大正六年十二月總督府令第百二號にて自から明かなるものあり乃ち南滿洲鐵道株式會社に於て政府の委託に依り朝鮮に於ける國有鐵道及び其の附帶業務を處理する爲め所有し使用し若しくは占有する土地家屋物件又は委託業務の處理に關する爲營業若くは其の收入に對し府稅又は面財產金を賦課することを得ざるものと爲し其但書に於て但し委託業務の報酬として政府より受くる收入に付いては此の限りにあらず』とあり

▲之に據つて府 が當然滿鐵京城管理局に向つて賦課し得べきものは委託業務の報酬として同社が政府より受くる收入即ち報酬金額に就いて而巳と言はざるべからず而して滿鐵への課稅問題も此の意味に於て始めて成立するものにして府は差當り本問題に關する新府條例を設定發布する筈なるが其の課稅徵收の名稱即ち特別營業稅と謂ふべきや又は特別所得稅と爲すべきや或は其の稅率報酬金額の課稅標準其他の件に關し研究中にして

▲監督官廳との 打合せ、具體的の計數を見るを待て始めて府協議會の協贊等を經て愈々課稅の運びに至らば當然本年度より賦課すべきものにして其の稅額の如きも敢て大なるものに非ず標準額を六萬圓見當とし稅率を千分の六十として計算しても年額三千五六百圓以下の見當と云ふべきものなり

◎支那勳章授與

支那政府より我外務省宛にて左記の人々に對し各頭書の勳章贈與ありたる旨數日前陸軍省より通知ありたり右は支那留學生に關するものなりと

三等文虎章	步七三聯隊長大佐	山田喜八
同	軍經理部二等主計正	武田銳丸
同	龍山倉庫長二等主計正	奧田角次郎
同	工一九大隊長中佐	宮家政市
四等文虎章	軍醫部長二等軍醫正	林里次
同	步七八聯隊大隊長少佐	三戶五男
同	野砲二五聯隊附少佐	增田正
同	龍山倉庫附三等主計正	伊集院俊彥
同	師團經理部員	吉井德藏
同	步七四聯隊附少佐	中村滿藏
五等文虎章	軍參謀大尉	小野幸吉
同	步八〇聯隊附少佐	稻城豐穗
同	軍副官大尉	千輪市
六等文虎章	步八〇聯隊副官中尉	渡邊滋雄

◎茶貨輸入課稅

茶、珈琲、煙草等の輸入に對して加奈陀政府は今般課稅することゝなりたるが本件に關しオッタワ駐在本邦總領事代理よりの報告電に據れば加奈陀政府は今回新戰時稅の一として茶（在庫品を含む）珈琲、煙草其他の輸入に對し五月一日より新たに課稅すべき旨同日附を以つて發令せり茶は一封に付十仙、珈琲は精製の種類に依り一封七仙より十二仙に至る範圍なりと

◎陸軍兵站演習

第十九師團にては來る二十八日より一週間木浦全州附近に於て立花師團長統帥岡本參謀長山崎參謀補助の下に各兵科中、少佐及び軍醫一名より成れる專習員十四名の兵站演習を擧行すべく市川駐劄軍參謀長其他三四名も見學すべしと因に同一行は二十八日午前八時五十分龍山發列車にて該地に向ふ由

◎朝鮮醫學會總會

朝鮮醫學會は來る六月一日より二日間醫學專門學校に於て第八回總會を開催する筈なるが當日は鮮內各地の會員は無論來賓として三宅、入澤兩博士を始め內地滿洲方面より刀圭界の名士多數臨席すべく第一日は午前八時半開會、芳賀會長の開會の辭、來賓祝辭、會務報告、役員選擧等あり記念の撮影を終りたる後各自研究の結果を演說し第二日は直ちに演說に入る筈

◎英紙日支新協約評

英國夕刊諸新聞紙は日支新協約の成立に關し滿足の意を表し居れりウエストミンスター、ガゼット紙は曰く日支兩國間に締結せられたる防禦同盟は獨逸が亞細亞に其勢力を擴張せんとする希望に對し最も強烈なる抑制を加ふるものなり獨逸皇帝は其改變常なき生涯中に於ては黃禍に對抗する全歐洲の結合を叫びたる事あれども時運の推移は今や獨禍に對して東洋人の結束を必要とする形勢を招致するに至れり彼等が此の脅威に對し警戒を怠らざるは宜しきも吾人は日支新協約を以て全白色人種に對し兎も角も領土獲得に關して東洋開發の日は既に其終りを告げたりとの暗示を與ふるものなりとなすを以て同條約に對する最も思慮ある解釋なりと思惟す（倫敦電報）

◎支那軍隊上陸拒否

日英軍艦と共に浦鹽警備の任にある支那軍艦海容は過日同地在留支那人の屍體を引取らんが爲め陸戰隊四十餘名を上陸せしめたるも露國官憲の爲め其上陸を拒否され屍體のみを收容して歸艦せる由なるが其際多少露國稅關員との間に紛爭を見たるも支那軍の歸艦に依り無事解決し從前通り平穩なりと（東京特電）

◎兵器製造所工程

大正六七兩年度の繼續事業となり居れる平壤兵器製造所は大正六年度の豫算決定初秋となりその幹部の來鮮並に工事の著手は晚秋に至りしを以て結局六年度中は漸く基礎工事を終るに過ぎざりしも七年に入つてその工程に大督勵を加へつゝあるため本年末迄には主要家屋の建設を終り東京砲兵工廠並に熱田兵器製造所等より基幹職工を派遣する由にて大正八年度に入らば兵器の製造修理を行なふ豫定なりと

◎鑛業會總會

朝鮮鑛業會社團法人の件は今回其筋より許可の指令あり同會にては既記の如く愈二十六日午前九時より南山町京城ホテルに於て總會を開き修正定款一般會務の報告並に評議員役員の選擧等を行ひ午後一時より同所に於て講演會を同六時より朝鮮ホテルに懇親會を開催する事となれるが懇親會には法人成立披露の爲山縣政務總監始め來賓數十名を招待し又總會には內地より和田維四郎氏外數氏の出席あるべく而して講演會は之を公開して一般の參聽をも歡迎する由にて今日迄に確定せる講演者の氏名演題左の如し

我國の鐵及石炭の需給に就て　明治鑛業會社技師長　石渡信太郎

米國及び濠洲視察談　總督府技師　川崎繁太郎

◎和田維四郎氏來京

貴族院議員和田維四郎氏は朝鮮鑛業會總會に列席する爲め二十三日午後九時南大門驛著の列車にて入京天眞樓に投宿したるが氏は二十六日同總會に列席し二十七日朝京城出發兼二浦製鐵所、平壤等を視察したる上歸東の途に就く筈

◎警務部長檢閲

京畿道警務部長は六月一日より七日間に亙り京城府憲兵警察各隊署に就き書類及び實務の檢閲を爲す可し

◎奧田直毅氏母堂の訃

本社地方部長奧田直毅氏母堂は廿二日朝高知市新町田淵の自宅にて逝去せり

人事消息

▲大田黑五郎氏（芝浦製作所重役）二十三日夜入京天眞樓へ

▲西崎鶴太郎氏（鎭南浦商業會議所會頭）同上浦尾へ

▲森島猶四郎氏（大邱辯護士）同上不知火

▲堀池富作氏（大邱辯護士）同上

▲平田際次郎氏（定州憲兵大尉）同上

▲中井喜雄氏（朝鮮無煙炭會社技師）同上

▲陸軍大學視察團一行二十三日夜南行

◎內鮮貿易累計

五月中旬に於ける內鮮貿易は移出二百五十四萬三千圓移入二百六十五萬九千圓を示し之れを前年同期に比すれば移出に於て約百四十萬圓移入に於て八十萬圓の增加を示し居れるが一月以降の累計は移出三千三百七十六萬七千圓移入三千六百十一萬四千圓を示し差引七百六十五萬二千圓の入超となれり

▲阪鮮貿易 五月中旬の大阪朝鮮貿易は移出百二十七萬六千圓移入百二十六萬二千圓にして一月以降の累計は移出一千六百六十六萬三千圓移入一千四百九十七萬六千圓を示し結局百六十八萬七千圓の出超となれり

◎小額券回收高

朝鮮銀行小額手形の回收高累計は廿三日の所約九萬圓にして尚ほ鮮內の拂出高總計は五十八萬圓を算し居れりと

尚懇親會の次第は午後六時餘興として松旭齋天勝一座の出演あり同七時半食堂開始同八時半より手踊の餘興ある筈

新聞代金引上謹告

今回新聞紙の原價空前の暴騰を示し前二回の値上げを通算して戰前に比し約倍額と相成り加ふるにインキ其他の原料も亦非常に騰貴致し候に付き事情不得已在鮮各社協議の上値段引上げと決し其の結果大正七年六月一日より吾紙左の通り引上可申事に相定め申候

壹箇月に付貳拾錢値上

右宜敷御諒承被下度此段謹告仕候也

大正七年五月　京城日報社

第十期決算公告

貸借對照表（自大正六年四月一日至大正七年三月三十一日）

資產ノ部

定期償還貸付金	四、貳貳五、〇壹壹・壹四〇
年賦償還貸付金	七、八參四、四〇七・壹九〇
移住費貸付金	貳壹八、六貳〇・四九〇
株券及債券	參、六貳七、五〇〇・〇〇〇
別口當座預ケ金	五、四〇參、九七〇・參壹〇
當座預ケ金	六參貳、〇八四・〇參〇
通知預ケ金	七、七四〇、九四四・〇四〇
定期預ケ金	貳、四七壹、貳五〇・〇〇〇
振替貯金	壹七、參五壹・四〇壹
地所	壹五、五七壹、〇九五・九七參
建物	九參壹、〇參四・七六七
工作物	壹參貳、七貳五・四參〇
耕牛	貳、七四〇・貳〇〇
農產物	六五壹、九貳九・五五〇
農具及肥料	壹〇、八〇六・〇六〇
什器	六、七參參・五〇〇
耕牛讓渡金	四壹壹、六參貳・八五〇
貸付物品	壹參、參七七・貳七貳
開墾工事費	參五、五〇七・九貳〇
新築費	五九、壹〇壹・壹五〇
山林費	壹六參、壹八壹・壹八貳
竹林費	壹八、參貳參・貳〇五
地所費	壹五、八貳六・〇貳〇
債券價格較差	壹、貳七壹、參〇八・六六〇
特別預託金	貳、五七〇、〇〇〇・〇〇〇
假拂金	五七〇、貳貳八・八貳〇
未收金	八九、八八九・壹貳四
金銀在高	七、四壹壹・四〇八
總計	五四、七〇參、九九壹・六九貳

負債ノ部

資本金	壹〇、〇〇〇、〇〇〇・〇〇〇
缺損補塡準備金	五壹壹、四〇〇・〇〇〇
配當平均準備金	壹五貳、參〇〇・〇〇〇
債券發行高	參六、參五〇、〇〇〇・〇〇〇
定期預り金	貳、貳五〇、〇〇〇・〇〇〇
特別受託金	四、〇參壹、六九貳・〇〇〇
契約保證金	五八、五八八・五〇〇
身元保證積立金	貳九、七五六・〇六〇
職員退職給與基金	參九、八〇參・六七〇
假受金	貳九貳、七〇六・參五四
未拂金	壹九、七五九・貳六〇
前期繰越金	參壹〇、八八七・六八五
當期利益金	六五七、〇九八・壹六參
總計	五四、七〇參、九九壹・六九貳

利益金分配處分

一金六拾五萬七千九拾八圓拾六錢參厘　當期利益金

一金參拾壹萬八百八拾七圓六拾八錢五厘　前期繰越金

合計金九拾六萬七千九百八拾五圓八拾四錢八厘

內

金五萬貳千六百圓也　缺損補塡準備金

金壹萬參千貳百圓也　配當平均準備金

金參萬貳千九百圓也　役員賞與金

金五拾貳萬五千圓也　配當金（政府持株以外ニ對スル年七分五厘）

金參拾四萬四千貳百八拾五圓　後期繰越金

監事當選

監事一名任期滿了ニ付選擧ノ結果福本元之助再選重任シタリ

右公告候也

大正七年五月

東洋拓殖株式會社

總裁　石塚英藏

理事子爵　松平直平

理事　川上常郎

理事　高瀨梅吉

◎シーエス液

專賣特許　山林果樹園藝用害蟲驅除劑

松毛蟲に特効あり

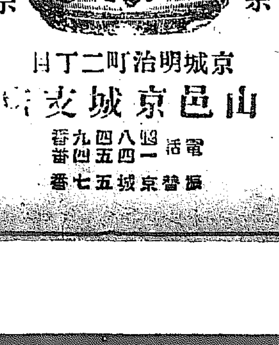
說明書御申込次第送附

製造發賣元　京城旭町一丁目　山田商店

電話 [illegible]　振替京城 [illegible]

比較は最良の撰擇法なり!!

サクラ正宗



サクラ正宗

京城明治町二丁目

山邑京城支店

電話 一四一八 四五四 九四

振替京城五七番

◎全國俳句川柳大會

を通信法により開催す同好の士は規定申込あれ贈呈す

東京大塚仲町　家庭詩會

特別公開　二十三日より

未曾有の大好評博してゐる

◇第四回目第七八篇

秘密のラミ

團長の立往生

紫光線に赤光線の鉛の床

鉛の壁水銀ランプの大活躍大決戰

新派悲劇　寶船

舊劇　鬼小島彌太郎

觀覽料　特等 四十錢　一等 三十錢　二等 十五錢　學生、小供、半額

黃金館出張

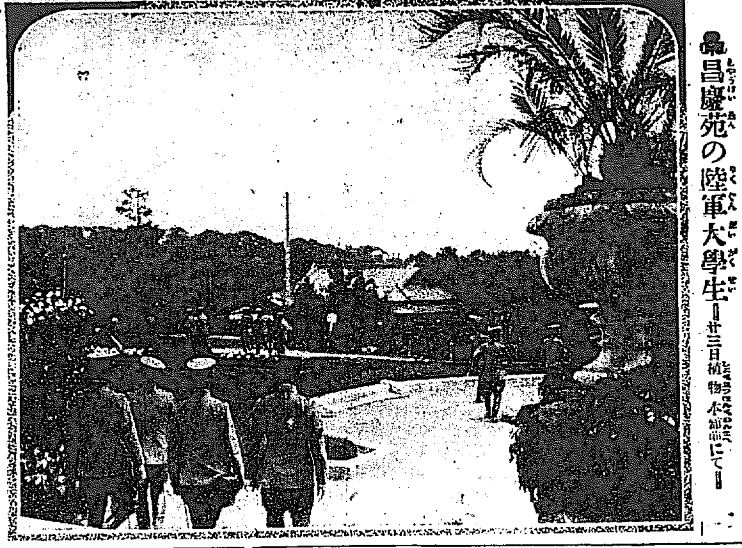
壽座

[illegible]時にかける輸出品の需要地に於て[illegible]享有せるを然かも六月より當期に[illegible]

△米造船材料激増

米國造船工場の新築に着手せるもの十五に上り一方鋼塊の供給も之に過ぐる時以上の鋼板年產額四百萬噸を超ゆるに至るべし米國は之に依りて鋼板の餘裕を生ずること頗るものなれば本邦が船鐵交換に依る[illegible]が現在相場は產地よりも本邦の相場高き下値に在り今後如何に變化するや六月を以て一旦引上げの買控へ手段も來る需要期を控へる肥料に比して[illegible]

△[illegible]國品より輸入さるゝも內地製品には米國にて結晶の物を產せざる爲め歡迎せられず近年日本殊に北海道中國地方よ[illegible]如しと（大阪電報）



昌慶苑の陸軍大學生 ―廿三日植物本館前にて―

鶴の姿勢に見惚れる
陸軍大學生一行の昌慶苑觀覽

入京中の陸軍大學生は二十三日午前八時から景福宮を參觀し一時間の後朝鮮步兵隊で敎練及び銃劍術を觀それより李王職美術製作所パコダ公園女子高等普通學校等を廻つたが女學生の日本語には悉く感心して

▽授業振りを 參觀した午後は昌德宮で午餐の饗應を受け秘苑を一巡して昌慶苑に出たが豫ねて評判を聞いて居たのか動物園の獅子はどうか河馬は鶴はと頻りに尋ねる、興味は動物園に集注されたので植物園も博物館も一瀉千里で觀て步き動物園に出ると佩劍をかちやくさせながら大童になつて

▽河馬を見て は『太ちよの新兵のやうな腰つきだ』とか獅子を見ては『〇〇將軍が辰巳上つた時のやうな顏つきだ』と猛烈な彌次り方それでも先方には徹底しないので氣合を掛けたり大喝一聲を加へたり職掌柄氣が暴い水禽舍では『朝鮮の鶴―鶴―』と言つて淸楚なスタイルに見惚れて居たが島の中で卵を產んだ鶴が夫婦交るくで卵の守をして居るのを見て此れは

▽土產話しに なると非常に喜んで居た、二時頃昌慶苑から貸切電車で總督府に集合荻田局長の『朝鮮の現狀及び將來に就て』の講話を聞き午後七時五十分退京した

塹壕內は全くの迷宮
戰爭は永びく
淨法寺中將の歐洲戰觀察談

◇獨逸は露の食糧庫さ ◇佛の鐵產地を占領す

陸軍大學生を率ゐ入京したる淨法寺中將の歐洲戰爭觀に依れば獨逸は東方は露國を侵略して豐富な食糧を得西部戰線では佛蘭西の

◆◇鐵の產地 を奪り更らにイーブルを叩き落して其の附近にある石炭の豐產地を占領しやうとして居るが、此分で行くと戰爭の終結は永引くものと見ねばならぬ、之に反して佛蘭西は悲慘なもの、適度の戰爭では一番馬鹿を見て居る戰爭が永續性を帶で來るに從つて聯合與國も佛蘭西を

◆◇困憊の淵 から救ふのに困難を感ずるに至るであらう、世人は英國に於ける戰爭の氣分が緊張しないと言つて種々非難を加へて居るが、英國ではあれ丈け自由思想の發達した國でありながら徵兵律の强制する處もなく智識階級や中流以上の階級の者は自發的に國難に赴いてゐる大學校などでは學生も敎授も

◆◇全部出征 した學校があるが其數實に十一萬二千の多きに達してゐる、之を忠君愛國心に富むと言はれてゐる日本の大學生などに較べて見たならば什であるか、個人の

◆◇自由意志 の下に之丈の犧牲を捧げると言ふ事は實に偉い事ではないか、中歐の經濟同盟は獨逸としては聯邦統一の時から理想の一端を實現せしめたもので將來は矢張政治的にも統一するのであらう、今となつては墺國も如何とも致し方ないであらう、西部戰線に於ける

◆◇空中戰は 盛んなもので數千臺の飛行機が空中戰を演つて居るが地中にも百數十哩の間に塹壕を設けて飛行機攻擊に備へて居る塹壕內は全くの迷宮で其の規模の大なる設備の完全し居る點に於て我々の到底想像だにし得ざりし處である

馬賊立山を襲はんとす

千山內に馬賊千名あり邦人發展の立山を襲はんと豪語し居る由（電通奉天）

金貨密輸發覺
支人四十名收監

在橫濱支那人が密かに金貨を輸出せんとしたること發覺し關係者四十名收監されたり（東京電報）

新聞紙値上
用紙は戰前の二倍

紙價の暴騰に暴騰を重ねつゝありし新聞用紙は今回又復五割の値上を見るに至り戰前に比し約二倍の騰貴となれり而して之に伴ひ諸材料も漸騰し內地各新聞社に於ても新聞購讀料引上を實行する事となれるが本社に於ても朝鮮新聞社外各社共協議の上六月一日より二十錢の値上を實行するの已むを得ざる事となれり

無理心中を思止まつて
銀行員自殺詳報
行金費消の爲なるべし

既報安東大和橋通り八丁目四番地羽山常吉氏方の二階を間借りせる安東銀行傭人原籍廣島縣加茂郡大字目市千五十六番地三好太郎（二五）なるもの其の居室四疊半にて咽喉部に擊込み物の見事に自殺を遂げたる椿事につき後報せんに同人は昨大正六年十月二十二日日給七十錢にて奉職したるが同年十二月頃より三番通り貸座敷玉の家の酌婦古樂事古市[illegible]（二二）なるものを買馴染み登樓すること二十六回費消金額百八十五圓九十錢に及び尙三笑樓角屋等にも登樓したる形跡あり二十一日夜は玉の家に登樓し古樂を敵手として遊興し近き內

▽田舍に 行く事となりたれば暫くは顏も見られぬ故お名殘りに來たりたりなど、物語り二十二日午前五時頃に起き歸宅せるものにて其の前後より考ふるに前記の約二百圓の遊興費は無理からツイに行金を消費し果ては多額の金となりて償却の途も落かざるを果敢なみてのことなるべく屍體の枕元には

▽昇汞を 入れたる瓶一箇及び遺書として古樂行員羽山其の他への宛てたるもの四通ありたり古樂へ宛てたる遺書により察するも覺悟の自殺にて始め昇汞を服用せしも死に切れざるより遂に拳銃を持ち出し自殺したるものらしく敷蒲團の上には吐血二升餘り溜りて凄慘の狀目も當てられざりしと兎に角に二十一日頃より銀行に出でても氣分惡しければと宿直室にゴロくなし居りし由なれば其の間の苦悶は想察に餘りあるものあり尙數日前安東銀行には四百十六圓の小切手紛失したる事實あり秘密裡に搜査の步を進めつゝありし等の事も彼が自殺を急がしめたるにはあらずやと思はるゝ節あり屍體は近親新美平四郎引き取りたり尙家主羽山氏に宛てたる遺書中には『死なねばならぬ事ありたる爲め死にましたが死んだ上は安東銀行新美平四郎電氣會社前林の三人に電話にて通知し呉るゝ樣』又古樂へ宛てたる內には『廿一日夜登樓の際拳銃を所持し居りて共に死なん考へなりしも何も知らずスヤくと

▽眠り居 る古樂の顏を見れば氣も折れ心も挫け且つ同人の抱主の玉の家に對しても濟まぬ故遂に其まゝ歸宅の上自殺せり』などゝあれば覺悟の自殺たる事は極めて分明なり（安東）

盛んなる天勝の人氣
八時大入札止となる

盛んなる前景氣を以て迎へられたる松旭齋天勝一座の奇魔術は二十三日午後七時より黃金館に開演せしが、年と共に加はる天勝の人氣は素晴しきものにて開場七時前より續々と押しかけ來り開演後一時間の八時過ぎ印度古典舞踊悲劇神燈の『サトラ』の開幕せらるゝ頃には已に滿員の盛況を呈したり、序幕は少女連の音樂合奏より同小奇術等相變らず綺麗にて今回新加入の天虎の梯子乘りは觀客一同に手に汗を握らせ天右天耕の喜劇『雲雀の表情』より『サトラ』に入りたるが遠く聞ゆる梵鐘の音に幕が開けば壯麗古代印度の建築を模した宮殿風の舞臺には崇嚴なる神燈の光焰烈々として燃ゑ搖る前に、乙女たちの原始的な單調な舞踊ありたるが、その間舞臺には電氣を巧みに使ひて頗る美しく、それより諸種の奇麗術、喜歌劇『平和の神』等ありて何れも好評を博したり

時計十三個詐取

京城樂園洞富豪社員朴廷來（二三）薰井洞韓相淳（二五）太平通一丁目李範贊（二四）外一名は共謀し鍾路二丁目の時計商玄錫柱より僞造の手形を以て懷中時計附屬品共十三個を詐取し義州通二丁目の質屋李原杓方に百圓に入質して分配消費したること發覺し悉く京城分隊に檢擧さる

東京大相撲千秋樂
九十二對八十六にて優勝旗は又復東方の掌中に入れり

當場所に於ける東西の成績は東方九十二點に對し西方隱れ星共八十六點なればその差六點を以て優勝旗は又復東方の手に入ることゝなり東方代表は栃木山、源氏山、對馬洋、常ノ花等土俵に上り取締出羽の海より優勝旗を添へて金一封の目錄を贈與し栃木山之れを受取りて優勝旗を旗手常ノ花に渡し東方萬歲の歡呼裡に一同化粧部屋に入れり（東京支局特電）

勝 負

龍ケ峰（寄り仆し）和州山
今出川（ひねり）玉ノ川
小牛田山（渡し込み）鶴ケ濱
八重高（頂かり）紀ノ川
白岩（寄り切り）駒[illegible]川
若常陸（押し切り）若島
敷島（渡し込み）岩木山
大ノ高（小手投げ）土州山
大ノ里（突き放し）大戸平
釋迦ケ嶽（踏み切り）明石
琴ケ浦（掬ひ投げ）福柳
清瀬川（頂かり）宮城山
錦島（吊り出し）一湊
對馬洋（吊り出し）三杉磯
常ノ花（掛け倒れ）石山
栃木山（突放し）千葉崎

中入後

宇都ノ宮（小手投げ）東雲
綾川（突き放し）矢筈山
大門岩（押し切り）鬼鹿毛
八甲山（上手投げ）藤ノ川
紅葉川（叩き込み）逆鉾

役

彌高山（拘ひ投げ）逢ノ矢
駒泉（吊り出し）大潮
朝汐（吊り出し）源氏山

右の內▲敷島に岩木山は敷島立ち上りさま左手を岩木の外股に掛け渡りに渡り込んで勝▲土州山に大ノ高は土州飛び込んで二本差[illegible]

△栃木山千葉崎 橫綱大關同志の顏合せにて好角家の待ち焦れの好取組なり双方念入りに仕切つて立ち上るや栃木例の通り左を差し右を當てゝ出づるを千葉怺へて右を差したるが栃木捲きかへて左を差し右を當てゝ蹈ぐらに西溜りへ押進み千葉が土俵を廻り込まんとするを突き放して栃木の勝は滿場の大喝采にて栃木の成績最優良者として又復懸額さるゝこと、なりたり

▲琴ケ浦に福柳 は琴の右差しとなるを福泉川に極めて押し合ふ內綺麗に極まつて琴寄ると見せて福の怺へるところを掬ひ投げを打てば左四ツ寄り進んで下手投げを打つて清瀬川に宮城山は淸瀨突張つて宮城小手投げを打ち返して同體に落ち預かりとなる▲錦島に一湊はバッタリ右四ツ互ひに左上手を引いて押し合ふ內錦大きく打つたる上手投げを一湊殘したるも透かさず吊り出して錦の勝▲石山に常ノ花はバッタリ左四ツ內掛けに常ノ花は吊り出して常の勝▲三杉磯に對馬洋はバッタリ左四ツ對馬洋更に強引に拔き上げ吊り出し對馬の勝

▲東雲に宇都ノ宮は東右を差して寄り進むを土俵際に小手投げを打つて宇都ノ勝▲矢筈山に綾川は矢筈の突張り進むを綾イナして突き放して勝▲鬼鹿毛に大門岩は鬼立上りさま大門の左へ廻り込むを大門透かさず突きかけ廻り込むを突きつけ押し切つて大門の勝

▲藤ノ川は右四ツ藤の寄るを上手投げにて八甲山の勝▲紅葉川に逆鉾は鉾の突いて出るハナを紅葉イナして叩き込みて勝▲これより三役▲彌高山に逢ノ矢は烈しく突張るを彌高殘して二本差しとなり逢がそれを閂に極めて小手投げを打つを彌高反對に掬ひ投げを打つて勝

▲大潮に駒泉 は駒突張つて叩きしが殘つて右四ツ潮の捲きかへんとするところを吊り出して駒の勝▲朝潮に源氏山 は突き合つて右四ツ源氏左上手を引き朝寄り進み吊り出して朝潮の勝にて例の通り白の峰の弓取りの式ありたるのち優勝旗授與ありて五時半千秋樂

▽夏場所の優勝力士
全勝と土附かず
その部屋別

今場所の大場所は東西幕の內に全勝も土附かずも一人も無く幕下十兩にて土附かずは鞆洋（井筒部屋）唯一人にして十兩以下にての全勝及び土附かずの力士は左記の如し

◆全勝 △靡耶處（八角部屋）△浪ノ音（振分部屋）▲要石（粂ケ崎部屋）▲一ケ島（振分部屋）（以上三段目）

◆土附かず △能代潟（錦島部屋）△桐ノ花（立浪部屋）（以上幕下）△陸奥錦（振分部屋）△山（峰ケ崎部屋）

◇夏場所東京大相撲成績表

（例）栃木山欄にて●清瀨川は栃木山の勝清瀨川欄にて○栃木山は清瀨川の負表中やは休×は分△は預

東方

力士	初日	二日	三日	四日	五日	六日	七日	八日	九日	十日
大錦	や	や	や	や	や	や	や	や	や	や
栃木山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
西ノ海	や	や	や	や	や	や	や	や	や	や
九州山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
源氏山	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
對馬洋	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
常ノ花	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
駒泉	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
兩國	や	や	や	や	や	や	や	や	や	や
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

西方

力士	初日	二日	三日	四日	五日	六日	七日	八日	九日	十日
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
千葉崎	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
伊勢濱	や	や	や	や	や	や	や	や	や	や
朝潮	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大潮	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大鳴門	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

下幕

力士	初日	二日	三日	四日	五日	六日	七日	八日	九日	十日
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

下幕

力士	初日	二日	三日	四日	五日	六日	七日	八日	九日	十日
[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東勝九十二負八十七△五×一
西勝八十六負八十六△五×一

◎青年會英語講演 廿四日午後八時より南大門通り基督敎靑年會にて米人エス、エヅイ氏の歐洲戰に關する英語講演あるべし、氏は最近數箇月間露國に在り今回日本を經て歸國の途に就かんとするものなりと靑年會にては有志の來聽を希望し居れり

米界の戰士に告ぐ
明治町易家 岡村介石

先月管理令發布の當時世上効果を疑ふ者ありしも以て試みに寔して其模樣を本紙に發表せり、留米定期は頓に二百數十丁瓦落して正米亦軟化せり、其反動として多少の戾りあり昨今保合の狀態に在るも、米價の大勢は全く較弱に傾き水の低きに流るゝが如く、下落する傾向あり。最近場の局面に依ると近き將來に再び以前の高價を繰返す如き有力なる强材料の突發する氣なし。且つ麥作の結果は昨年末本紙に豐作を保證し置きたり。此頃內地の情報を聞くに天候の順調と共に發育大に良化し春來の悲觀を一掃するに足ると云ふ。故に期米の勝策としては此際專ら戾り賣方針を採るに利ありとす。

商業登記公告

朝鮮郵船株式會社取締役上谷源一大正七年五月拾日ノ住所ヲ兵庫縣武庫郡西宮町字渡原武千六百四拾武番地ノ七ニ移轉シタリ
右大正七年五月拾六日登記

商號新設。商號淸進洋靴店、營業ノ種類洋靴製造販賣、營業所京城府淸進洞百武拾六番地、商號使用者ノ氏名住所京城府樓下洞百四拾四番地尹彰熙
右大正七年五月拾七日登記

主人株式會社朝鮮商業銀行ハ大正七年四月武拾參日支配人鶴田一喜ヲ解任シタリ

支配人選任。支配人ノ氏名住所京城府吉野町壹丁目百拾六番地中原晉作、主人ノ氏名住所京城府南大門通壹丁目拾九番地株式會社朝鮮商業銀行、支配人ヲ置キタル場所京城府積善洞百九拾七番地
右大正七年五月拾八日登記

商號新設。商號三友商會、營業ノ種類鑛油製造販賣、營業所京城府南洞百四拾七番地、商號使用者ノ氏名住所同所金允鎬
右大正七年五月拾八日登記

商號新設。商號藥種商會、營業ノ種類白藥種子販賣、營業所商號使用者ノ氏名住所崇仁面新設里拾五番地金顯文
右大正七年五月武拾日登記

法定代理人登記。法定代理人ノ氏名住所京城府旭町武丁目參拾番地渡邊ヨシ、無能力者ノ氏名住所京城府旭町武丁目參拾番地渡邊光子、營業ノ種類油、石油、肥料、皮革製造販賣、營業所住所ニ同シ

朝鮮銀行ハ大正七年五月武拾日東京市日本橋區吳服町壹番地ノ支店ヲ東京市麴町區永樂町武丁目壹番地ニ移轉シタリ

主人株式會社漢城銀行支配人中井均ハ大正七年五月拾八日其ノ住所ヲ京城府花洞六拾五番地ニ移轉シ
右大正七年五月武拾壹日登記

京城地方法院

商業登記

商號ノ新設。商號高麗人參開城商會、營業ノ種類人參貿易及販賣、營業所開城郡松都面北本町三百九十六番地、商號使用者ノ氏名住所開城郡松都面大和町六十三番地孫得和
右大正七年五月二十日登記

京城地方法院開城支廳

一大工 壹千六百六拾五人
一石工 參千八人
一坑夫 六千四百七拾人
一人夫 四萬九千八人
右供給請負ニ付詳細ハ五月二十四日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ

朝鮮總督府

一ショベル 外拾壹點
一セメント 百八拾七挺
一ボールト 外參點
右購買ス詳細ハ五月廿四日以後ノ朝鮮總督府官報ヲ見ヨ

朝鮮總督府

名義書換停止公告

當會社定款第十三條ニ據リ來ル六月一日ヨリ定時株主總會終了ノ日迄株式名義書換ヲ停止致候
大正七年五月
朝鮮燐寸株式會社

總監部御認可、衛生無害

蠅取散

室內の空氣中に撒布せば蠅は十分間にして死す戸外に出するは誠に合なり其他アラユル害虫に有効
全一手 京城南米倉町交番前
引請捌元 島田藥房

▲各地藥店雜貨店に販賣す 特約店及行商希望の方照會乞ふ

京日案內

普通 一回金一圓（姓名在社）
五十錢 一番外 一回金（掲載に拘る）

▲▲▲▲申込後中止の節は料金不返戻 ▲六回以上の同申込は特に割引のこと ▲御申込は必ず數字の番號御記入を乞ふ

セッタ種金斑黑色ノ大犬見當の御方は明治町和田病院へ御知らせを乞ふ 116

電話讓物あり百代の三疊もの希望の方は左記へ至急申込まれたし（社內電話一六番へ） 120

金融 月收の方に極秘信用貸及擔保付共多少に不拘速に融通す御報參上又は御來談蓬莱町九小林 8

◎電話讓渡たし（姓名在社）但三疊もの 131

中古冷金天秤至急讓受度し 京城花園町六七 (八鍬) 125

◎貸家○在南米倉町二階建二十八坪宅地四十一坪希望者乞來談 旭町一丁目三齊藤（電話一四一） 130

◎事務員採用 但英語に堪能なる者二名希望者至急來談（姓名在社）

普通 番外

貸家
貸武拾圓水道付き 京城初音町二〇〇 野中 電話一八〇六番 132

求資本
販路廣く有利の獨占事業あり金六百圓の出資者求む委細面談（姓名在社） 120

旋盤十尺物一臺
格安賣却
金屬品共一切完全▲所在通町 電話一七四〇 11

被雇
但し午後五時より市内に確實なる保證人あり（姓名在社）

金銀細工職入用
特に高給優遇す御望の方は御來談 黃金町二丁目 清水製作所 11

接骨所仁壽堂
外科醫師治療に從事仕候 うちみくじき 明治町（フランス敎會門前） 68

中古玉突臺賣却
アメリカテーブル式完全なり 詳細は左記へ御照會を乞ふ 北米倉町金鑛會社內 飯島 83

勸業高價買入
六十六回拾圓武拾六八回拾圓にて買入ます 京城太平通一ノ一三 電二七九三番 朝鮮產業社 54

特別興行
揚卷助六
松之助の助六と
市村羽左衛門
長正の揚卷と
中村歌右衛門
何れも優るとも劣らざる
△新派悲劇 蚊やり火
△泰西活劇 焰の庫
△滑稽活劇 デブ君の燒餅
何れも日活秘藏寫眞
二十四日より 大正館

花吹雪

大阪 中谷青霞

(四十)

寡字の亭主藤吉に圖星を指されて、はつと顔を赤めた唐土。

『何事も御存じとあれば隱しても詮ないこと、有様その許は妾が命懸しい殿の記念でムりまする。』

と伏目になつて面ない風情。

『はゝゝ其様な事とは思ふたが、して主税之助様には何日逢やつて念なうも本懐遂げやつたのぢや。』

『つい此程折からの春雨に、向うの祠の雨宿り、軒端も狹うお袖もしとゝに濡れやうげのお人、霓して傘參らせ此方へと伴はせましたが、思ひがけない主税之助様…。』

『む、唐土、憚りなう話しやれ、必ず汝の望みは遂げさせやう、頼みに思うて何事も心置きなう打明けて聞かして呉りやれ。』

『妾その時の嬉しさ、この出養生も底の心は殿故の戀病み、圖らず就見ゑ嬉しさ懐しさは、旦那様御推量なされませ、それより何は兎もあれと座敷へ伴ひ、思切つて心のだけを打明かし聞かせ參らせた身の上の物語に、さらば末は女夫ぞと記念に下されたはその定紋の笄、尋ぬる叔父に巡り逢ふまで身は汚さぬと云ふ心の操、それ誓をひに目出度う對面の日を期して改めて祝言の盃しよう、それ迄は互に何事も心に秘めてと、云交して別れましたが、其後は持病の頭痛も……ほゝゝとんと忘れ果てたので厶りまする。』

『うむ、さてはさうした仔細で本復しやつたのか、唐土、なれば日頃尋ねる叔父御に面會の期して目出度う本懐を遂げやう心ぢやな。』

『旦那様、妾待遠でなりませぬ。』

唐土は兩頬に紅潮を漲らして、面はゆげに俯向く。

『その時はこの藤吉も祝ひ心、むり然うぢや、明日にもあれ叔父御に巡り逢やつたならば、美事證文巻いて紫の白地の祝小袖、主税之助様奥方にして見しやうぞ。』

『忝うムりまする。』

と云ふ時、女の聲が俯かに襖をあけて這入つて來た。

『主税之助様からお手紙ぢやと云うて今若いお侍がお使に見ねました、委細は書中にとの御口上でムります。』

と云乍ら差出す一通。

『ねゝ主税之助様から……どれ此方へ。』

と唐土は手早く結び文の封じ目解き、讀み下すと、至急面語申したい仔細おはせば直ぐにも此使ひの者とも同伴にて程遠からぬ柳島妙見院の師の坊まで枉げて御來駕下されとの、主税之助の書状。

『旦那様、主税之助様からの御状御覧下されませ。』

と差出す、亭主受取りつく〲と讀み終り。

『うむ急に汝に逢ひたいとの御状この妙見院と云ふは月岡家の菩提所とも聞及ばぬが…。』

『それは主税之助様師の御坊のおはす處とやら、此程のお目もうじも師の御坊の許へ詩書の媒酌のお歸りとやら聞きました。』

『ならば何の仔細もあるまい、直ぐにも行きやろか。』

『參りたうムりまする。』

『では斐構はずと早う行きやれ、お使ひの衆もお待兼ね、これ帽子持て參れ。』

と女の聲に命ずる聲、唐土はいそ〲として立上る、やがて霓が甲斐々々しく持出す紫帽子と熊谷笠。

『唐土、氣をつけて行きやれ、合薬も餘り利き過ぎては毒にならうぞ。』

『ねーもうそんな事存じませぬわいな。』

日報歌壇

○鈞 小松 竹露

雨に出て背戸原に鮮人のみにくき靴など乾してありけり

ゆつたりと竹藪しげれる向ふ岸がプラ並木はさ揺ぎもせず

春雨のしとまの中を濡れて行く鮮人の煙管はいと長きかも

○哀 愁 白瀬 千諄

ちゝそばの父ますかぎりさいなみの今日しも一日過したりけれ

わきたらぬことのつゝかばへやけてさ今日も野原にれて思ひけり

今日もかも歩きつくして後に見る初夏の夕陽の赤かるなりき

○若 草 藤笮 楓枝

若草のなよかにのびて初夏の陽が照しけみさひろなりけり

揺かすみ原のま末に賑立てる名しらぬ山の紫だてるも

遠かすみ草原いつか陽してさやかに風は出でにけるかも

▲初夏の歌を募る

日報俳壇

舂季雜詠 草城

峽を渡る雉子ゞ長尾ゃ風光る 草城

懐の物過ちぬ春の雪 同

蛾眉の人憎めば我に落花哉 同

骨起てる樹に春陽射す蛙哉 同

愛兒の死を悼みて

瓶の缺片が陽に光るなり春の草 同

陽炎へる墓石に落つる涙哉 十神仙人

石工の鑿に火走る躑躅かな 同

草原を梳く夕風に雲雀かな 同

マンドリンも飽きし留守居や春の雨 同

手を繋いで往く兒の唄や街朧 同

集ひ遊ぶ兒に藤棚の陽は長けし 碧影

歸途仰ぐ城壁の斑ら躑躅哉 同

暮れ殘る墓地の櫻に夕白哉 同

燕翻す水に學校が映り居る 同

子供等に春の灯明き廣間哉 みつる

屋根に懸りし凧が離れて暮風哉 同

隣の兒に凧張つてやる雨の午後 同

夕陽染む書堂の門や梨の花 同

馬房客主の馬嘶や花菜風 紫洸

鶏があさる雨後の畑や豆の花 同

崖下に捨て溜む塵や別れ霜 同

淺瀬船に橋の高さや猫柳 悲川

潮落ちて一面の洲や芦の角 同

草摘みの去りて淋しき水田哉 同

雲雀飛んで影の閃めく春田哉 露苑

風渡る春田見て掃く二階哉 同

夕空に鷺の嘴き立つ春田哉 竹崎

蜂一つ巣を營める梢かな 同

鐘の由來聽き居れば蜂が脅かす 松籟

春田鋤かるゝ我が小さき力 十八公

五六枚菜畑ありて春田かな 凡骨・方美子

●晩春及初夏の句を募る●投句は直接平壌町松田芳市宅送付ありたし

京城の名物(京城本町通三丁目入)
カフヱータイガーの洋食とアイスクリーム

◎家庭料理講義録 多年『家庭料理講義録』を發行して汚くが如き歡迎を受けつゝある東京割烹講習會にては今回創立十年記念として『家庭料理講義録』の内容に一大刷新を加へ、專ら家庭料理を本意とし、何處にても容易に得らるゝ材料を以て美味にして滋養あり且つ經濟的に調理し得る様に考案したる料理を満載し、目下會員の大募集中なり入會して會員となれば毎月講義録の配付を受け且つ質問の自由を有する故に苟くも家庭の安價生活を營まんと欲する家庭の主婦は一日も早く同會の會員たるが得策なるべし然かも此の際の新入會員には種々の特典あり、且つ新會員に限り安價生活の指針パン製造の實典として好評を博しつゝある四號『最新パン製造法』菊判百五十頁美本を無代進呈すと云へば、今や入會の絶好機會なるべし。會費は一ヶ月四十錢にて會費拂込の便をはかる人々の爲めには二ヶ月分集金郵便の便法あり。見本入用の方は東京本郷元町東京割烹講習會へ申込めば直ちに無代進呈すべし

新刊紹介 (到着順)

▲大日本新聞(三七〇) 五錢東京々橋元數寄屋町一ノ三共社

▲フースヒー(五七) 五錢東京府下澁谷町下澁谷一二二共社

▲ジャパンタイムス學生號(一九) 十三錢東京麹町區内幸町一ノ四共社出版所

▲嗜好(一ノ五) 六錢東京々橋銀座二ノ六明治屋東京支店

▲肥料研究界(二ノ五) 六錢東京小石川原町十共會發行

▲朝鮮研究會雜誌(三三) 口繪紳士體操圖解(二十七圖)地理科教授に就て(鳥飼平壤中學校教諭)朝鮮古書に見ゆる日本の國體觀國體(小田文學士)戰爭利得税(須藤京城專修學校教授)桃太郎の批判(荻山文學士)話し方教授の實際(重山訓導)小學校に於ける女子教育(南部悦士)物價騰貴の教育に及したる影響(忠清南道報告)教員試驗審査報告、質疑應答、文苑、公文、彙報、會報、辭令及び紳士體操(櫻井博士) 十五錢總督府學務局内朝鮮教育研究會

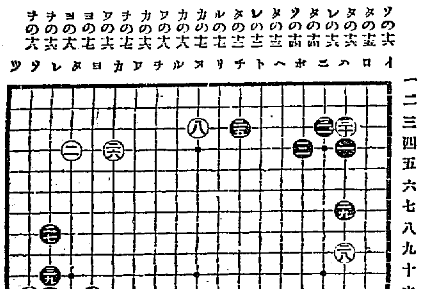
碁戰(三)

大正七年五月二十日(於京城倶樂部) 京城日報主催圍碁會

五段 柯亭 關 源吉氏

先 三段 山 平壽氏

●四一	ソの十六
○四二	タの十五
●四三	タの十六
○四四	レの十六
●四五	タの十四
○四六	ソの十四
●四七	タの十三
○四八	レの十二
●四九	タの十二
○五〇	ルの十七
●五一	カの十七
○五二	カの十八
●五三	ワの十八
○五四	カの十六
●五五	チの十七
○五六	ワの十六
●五七	ヨの十七
○五八	ヨの十八
●五九	チの十六
○六〇	チの十八



大阪株式 二十三日前場 二十三日後場

二節六錢を返し三節に至り大阪後寄二十五圓六錢との入電に七十五錢一値四節大阪二十錢の前電に八十錢と七伸し七十九錢と止め……六錢安に寄付七十錢と押したるも七錢八九錢八十錢七十八錢九錢八錢九錢八錢七錢八錢九錢八錢九

最新流行 時間正確 ◆◆◆◆◆◆◆

一、同マーピン小判形 腕環用 金貳十二圓 送料 鮮内十二錢 外三十錢

◇變形新荷着◇
一、銀側タバン十五石入 楕圓形 腕環用
一、同マース十五石入 角切菱 腕環用
一、同十五石入 四角 腕環用
各金貳十七圓

▲金銀側時計澤山取揃へ居り候尚御寄贈品に時計は勿論金銀杯共品精々安價調製可仕候

京城太平通 京城日報代理部 振替京城三〇〇番

模範 李王職御用 牛乳
ニウソ 石鹸洗粉
京城蓬萊町四丁目 東亞牧場 電話二五番 場主 肥塚正太

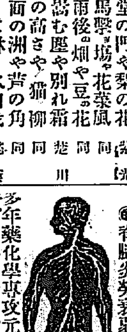
◎天然生活法
京城本町 大阪屋號 電話六八番 振替京城二五七二番
(本店)東京(同店)大連、旅順、鐵嶺、釜山

最新刊

書名	著者	定價
◎新春	徳富健次郎	一圓六十錢
文章軌範	大町桂月	一、五〇
時局に關する教育資料 第十二輯	帝國教育會	二、七〇
官立學校國語問題模範詳解	遠山操	八〇
新定國語教授の實際	谷山義毅	一、九〇
阿片溺愛者告白	辻潤譯	九〇
鑛山事業物語	雜川重弐	一、五〇
回教		一、二〇
小紙庫	宅雪嶺	一、五〇

舟遊びには
漢江 遊船倶樂部へ
龍山電話一〇番
△御一報次第參上▽

專門 自宅療法科
◎中風(腦溢血) 半身麻痺不隨症
◎せきづい病
◎脊髓炎癆衰弱脊髓カリエス等



多年藥化學專攻元帝國醫科大學助手ピー、エッチ、ジー川崎氏創製の專門藥に基く有効適切の患者自療法也
同病者病名記入申込ば無料詳報す
◎京都市栗田御門内(電中二八〇七) 川崎自療法研究所

男子理顔用として絶對權威
乳白化粧水
脂肪過多の婦人に効驗偉大

(ミツワ文庫七五)

五月の隠化粧

人體美の最も現はれる季節

自然の美しさに任せる化粧

河合武雄談

新緑の晴がましい此頃の氣候は、人の肉體の美しさをも充分に現はします。新緑のやうに白く滑らかな肌膚の色、柔かなうちに彈力があつて、生々とした血汐の漲つて居る、見るから健かさうな美しい肌膚、それこそ自然が人に與へて呉れましたこの恩惠は、わけても暮春から初夏にかけて、著しく表はれて來る時でございます。斯様な折のお化粧は、寂しい冬枯時を華やがせるによろしい濃化粧などよりも、寧ろあつさりとしたお化粧にして、肌膚の色澤を、自然の美しさに任せる心持の方が宜しからうと存じます。この望みにかなひますのは、お化粧を施して、而もお化粧を施したと見にない、隠し化粧でございませう。これを施しますには、先づ初めに顔を丁寧に洗ひまして、次に化粧水を塗り、それが乾きましたならば、その上へ隠化粧用の粉白粉を刷毛へ僅かに含ませて、平均に輕く叩きつけました跡を、今度は他の毛の柔かい刷毛で、萬遍無く撫で落すやうな心持で撫ますと、最初刷いた白粉の、浮いて居る粉だけ落ちて、跡は皮膚へ沁み込むやうに附きますから、此上を濡手拭の堅く搾つたのを開いて、顔に當てゝ靜かに押して置けば、それで隠化粧が出來るのでございますが、この隠し化粧は、僅かにけはひの手心を施したのみで、地肌そのものゝ美しさを見せるといふ、化粧法中でも一番優れたるものでありますだけにその、基礎になります地肌を、平素から充分整へて置きませんでは、一向榮ゑるものではありません。それには毎朝顔を洗ひます時、毎日入浴をします時、理想の洗料として知られたミツワ石鹸を、欠かさずお用ひになるに限ります。このミツワ石鹸は、日本人が使用する石鹸は日本人の肌膚に適するやうに出來たものでなければならないといふ考へで、專門家が日本人の肌膚の生理的素質を研究した上で、これならばといふ自信の下に精製されましたものだけありまして、是を御常用なされて居る方は、肌膚の榮養が助けられ機能が健かになりますから一目見て直ぐ分るほど、肌膚の色がお美しうございます。ミツワ石鹸をお用ひになりましたならば、その清潔な肌膚へ、其都度健膚藥のミツワ雪の雫をお塗りになりますと、寧そお化粧なしの地肌で居ようかと思ふほど更に美しくなります。

▲木村操曰く 黒い房々とした、見事な頭髪の所有者になりますのは、ミツワ椿油を御愛用なされるに限ります。このミツワ椿油は、純粹な椿の實のまゝ本場から取り寄せ、冷壓法によつて搾取つた生粹の椿油でございますから、香味も無く、赤味も帶びず、臭氣も無く、實に氣持のよい程の延びで、毛根の榮養を助け、色澤を漆黒にすること、到底他の品と比べものになりません。

▲發賣品目録進呈 東京橘町 丸見屋商店▼

醫學士 小山田[?]編 家庭治療法 四六版 二三〇頁
本書は日常罹り易き疾病の原因症狀等を平易に説き、家庭に於て施し得る治療法を丁寧に教へ、醫師にかゝるまでの親切な相談相手となるものである。定價金五拾錢。但其半額(郵券代用)を添へ御申込あれば一冊進呈す。東京日本橋區橘町丸見屋商店(振替東京七一〇番)

質 大塚質店 京城明治町二丁目元憲兵隊前 電話一八四九
◎戰慄すべき火災の防備に完全な倉庫あり
◎多額の融通御便宜を計る
京城龍山等各地に偽物有御注意

百圓進呈 りん病 ばい毒 大阪ドラッグ商會
帝國醫科大學病院 ……
あらゆる治療を試みても効なき患者に百圓進呈
にせ物 東京其他各地ににせドラッグあり
大阪有田 製劑元御買取あれ
◎にせ物と奸商 ……にせ物を取扱ひ……
(京城)南大門外 大阪有田ドラッグ商會
(城)黄金町三丁目 大阪有田ドラッグ商會
大阪三休橋 京城南大門外停車場通 大阪有田ドラッグ商會

汽船 釜山出帆廣告
○門司、神戸、大阪行 和歌浦丸 月 日 後五時出
○元山、淸津、浦鹽行 立神丸 月 日 後五時出
○佐須奈、嚴原、壹岐、博多行 天興丸 毎月二日九日十四日 午後十時出帆
○元山、西湖津、新浦、城津、淸津行 第三琴平丸 四月 日 後六時出
○門司、宇品、神戸、大阪行 第三平安丸 四月 日 後六時出
釜山港埋立新町 本船取扱店 大池回漕部

大阪商船株式會社 汽船出帆廣告
仁川出帆
◎神戸、大阪行 日清丸 六月八日 後五時出
△日清丸 六月十七日 後五時出
元山出帆
◎濟津行 宮島丸 五月廿四日 後十二時
◎釜山、門司、宇品、神戸、大阪行 安平丸 五月廿三日 後九時出
大連出帆
◎上海、基隆、打狗行 湖北丸 六月七日 前六時出
基隆丸 五月 日 後四時出
内地各港出帆主要航路
濠洲行 毎月一回
北米行 毎月二回
孟買行 毎月一回
南洋行 毎月二回
御注意 ……
京城 切符發賣所 大阪商船株式會社仁川支店 電話二〇番五〇番

朝鮮郵船出帆
○關門行 雄基發各地經由
×鹿耶山丸 五月廿六日 元山發
○大阪行 ……
鏡城丸 ……
○元山雄基線
○雄基行
×京畿丸 五月廿五日 釜山發
忠淸丸 五月三十日 釜山發
○鎭南浦行 ……
平壤丸 五月三十一日 ……
○鎭南浦大連直行線
○釜山鹿水線
○木浦鹿水線
金海丸 五月廿六日 木浦發
○慶興丸 六月二日 木浦發
○錦江丸 ……
○濟州島行 ……
○鬱陵島行 ……
○金剛山遊覽便
本社 京城南大門通 電話
釜山出張所 元山支店 ……
京城南大門驛前 松原運送店

日本郵船仁川出帆
○大連行 相模丸 五月 日
三河丸 六月九日
高砂丸 五月三十日 正午出
仁川海岸町十一番地 堀回漕部

尼崎汽船仁川出帆
群山、木浦、釜山、下關、神戸、大阪行
秀吉丸 五月 日 後四時
君代丸 五月 日 後四時
大有丸 五月廿四日 後四時
仁川海岸通 商杉回漕部

三共同汽船仁川出帆
大連直行 共同丸 五月二十日
共同丸 五月十六日
仁川代理店 野口商會
元山代理店 田口回漕部
京城取次店 河村運送店